

鳩山町子ども読書活動推進計画策定に係る

アンケート調査実施報告書

令和7年2月

鳩山町教育委員会事務局(図書館)

[目 次]

1.	調査の目的	1
2.	調査の実施方法等	1
3.	アンケート調査報告書の見方	1
4.	調査項目及び回答(小学生対象)	2
5.	調査項目及び回答(中学生対象)	9
6.	調査項目及び回答(保護者対象)	17
7.	鳩山町子ども読書活動推進計画策定に係るアンケートにおける分析	23

1.調査の目的

鳩山町子ども読書活動推進計画策定にあたり、子どもたちや保護者の方の読書状況等の実態を把握するため、アンケート調査を実施しました。保護者の方が子育て中の忙しい合間でも回答がいただけるように、スマートフォン等で回答できる 구글フォーム を活用しました。

2.調査の実施方法

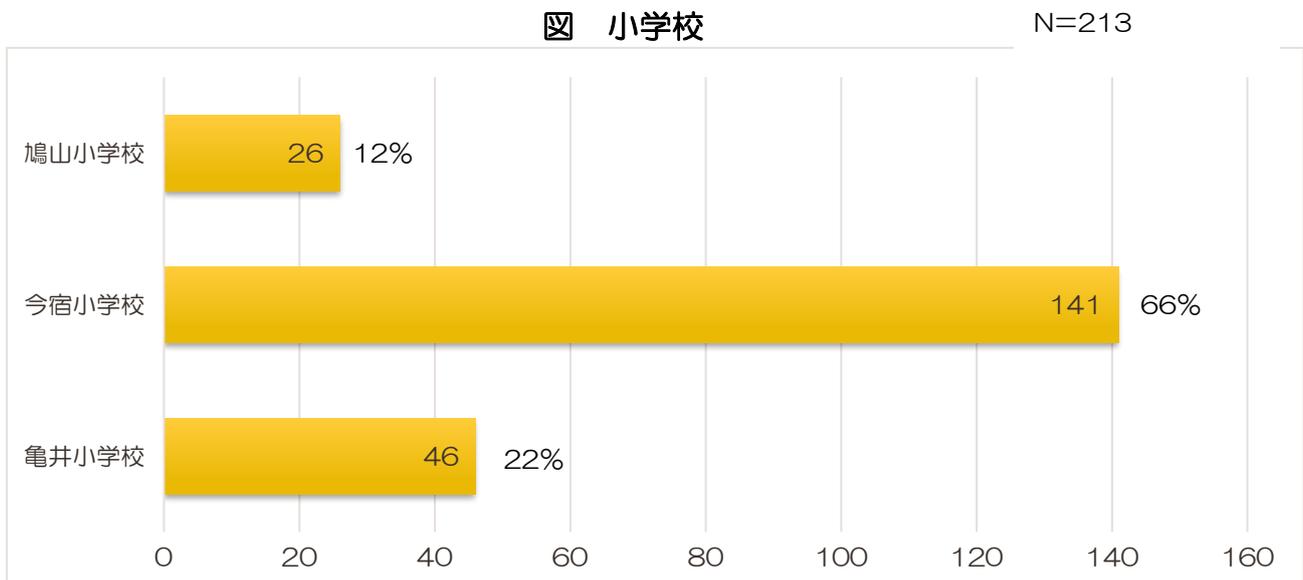
調査対象者	(1) 町内在住の6歳～18歳(平成18年4月2日～平成30年4月1日生まれ)の児童、生徒 (2) 町内在住の18歳以下のお子さんを持つ保護者の方
周知方法	町内幼稚園、保育園、学校等にアンケート調査依頼を配布、町広報紙及びチラシ、ポスターより周知
調査方法	アンケート調査依頼、図書館ホームページ、チラシ等でのURL・QRコード添付による 구글フォーム を活用したWEB回答
実施期間	小学生、高校生及び保護者 令和6年9月18日(水)～令和6年10月18日(金) 中学生 ①令和6年9月18日(水)～令和6年10月18日(金) ②令和6年12月17日(火)～令和7年1月17日(金) ※1回目、2回目とも内容は同一
回答数	(1) 小学生：213 中学生：162 高校生：0 (2) 保護者 139

3.アンケート報告書の見方

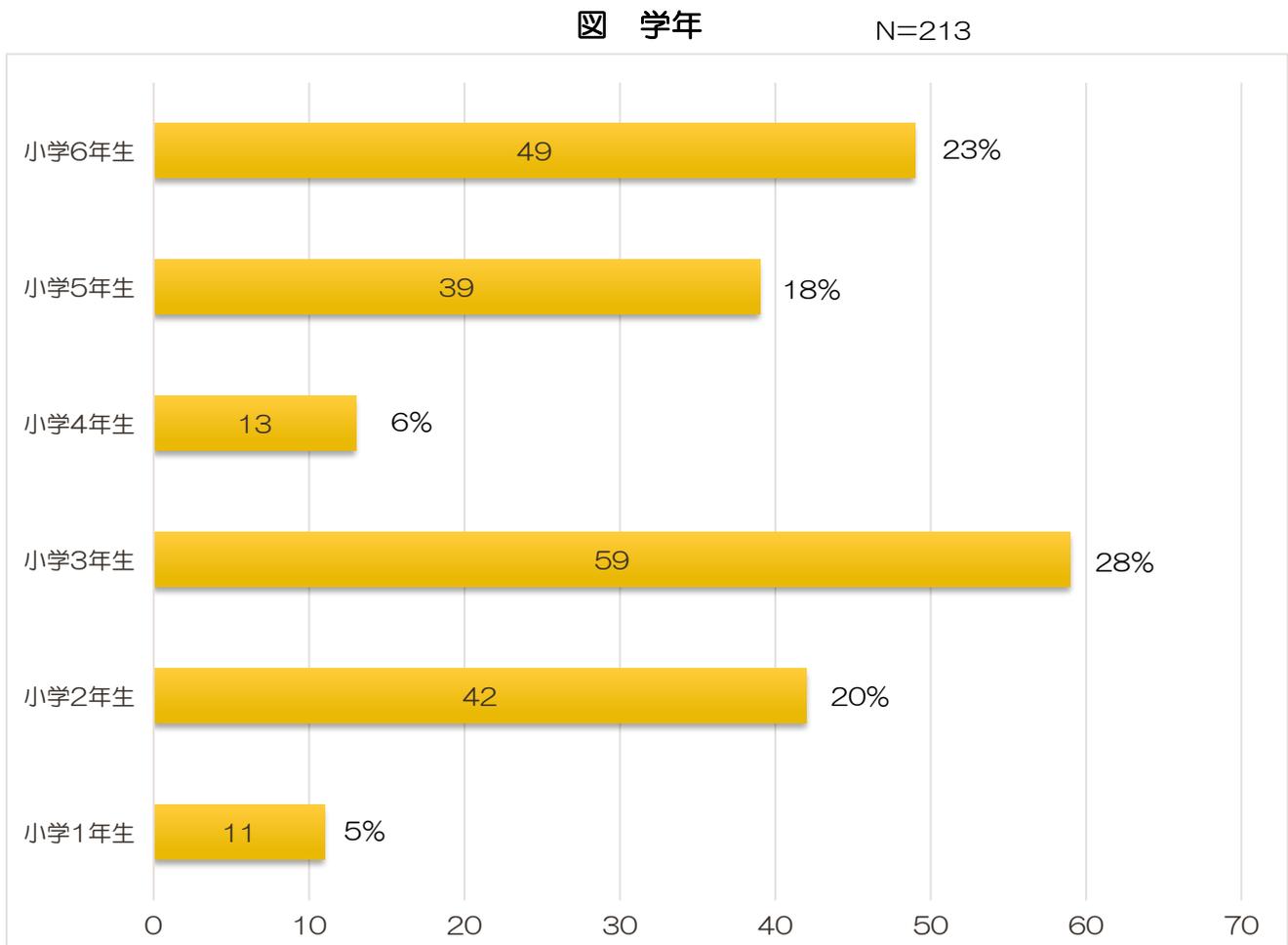
- 図表中の「N」は設問の回答数を示します。
- 調査結果のグラフは、各回答の比率(%)で表示しています。
- 複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数(100%)を超える場合があります。
- その他に記載された内容は、記入内容をほぼ原文どおりに記載しています(特定の団体や個人が特定できる表現は削除しています)。

4. 調査項目及び回答（小学生対象）

【質問1】 あなたの学校を教えてください。



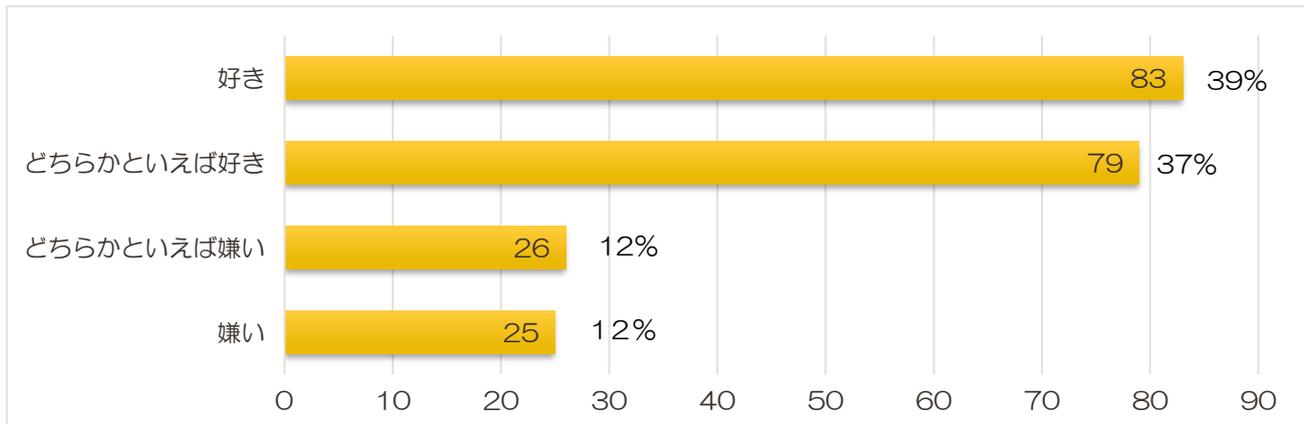
【質問2】 学年を教えてください。



【質問3】 あなたは本を読むことが好きですか。一番あてはまるものを1つ選んでください。

図 本が好きか

N=213



【質問4】 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか？電子しょせき（タブレット、スマホなどで読む本）をふくみます。一番あてはまるものを1つえらんでください。

図 1か月でどのくらい本を読むか

N=213

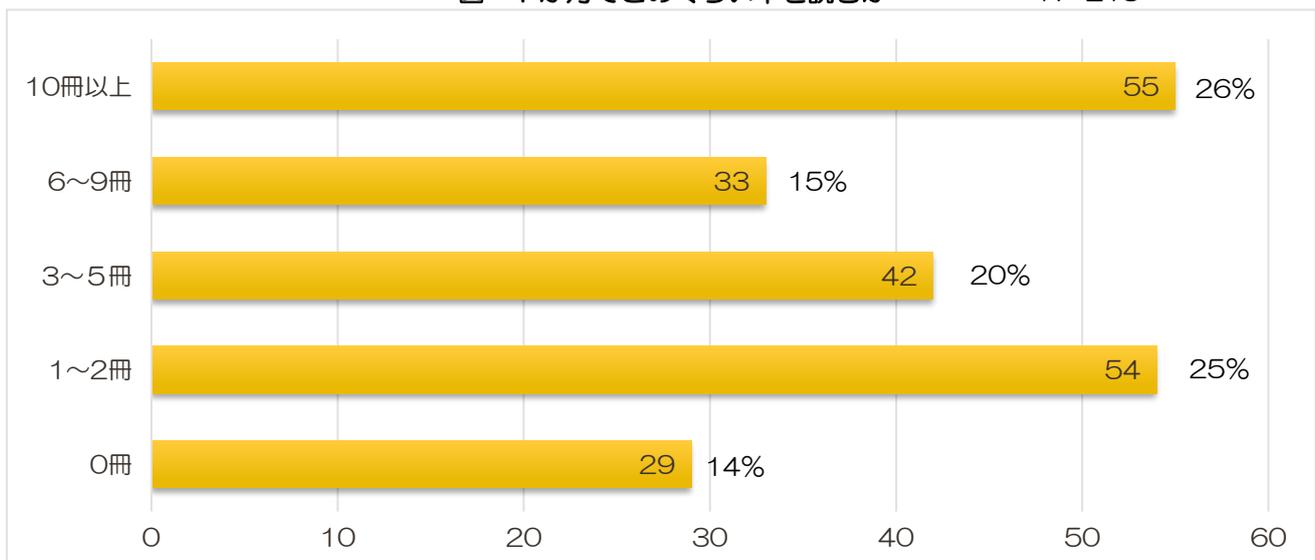
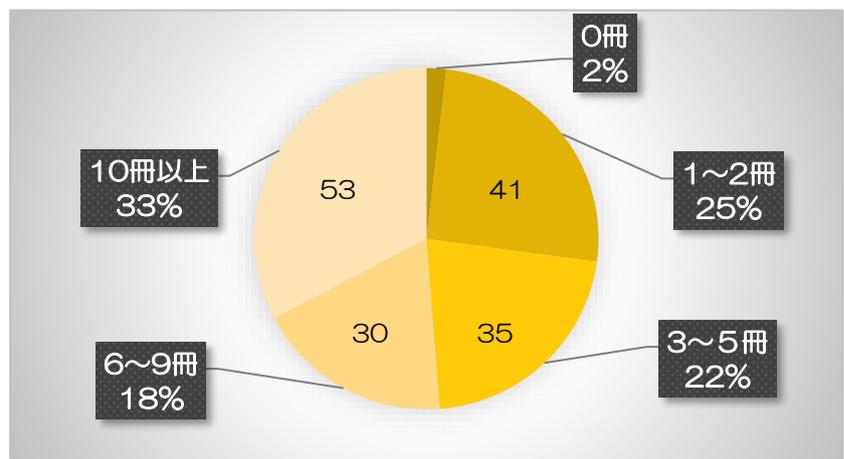


図 本が「好き」「どちらかといえば好き」と答えた児童の1ヶ月に読む本の冊数

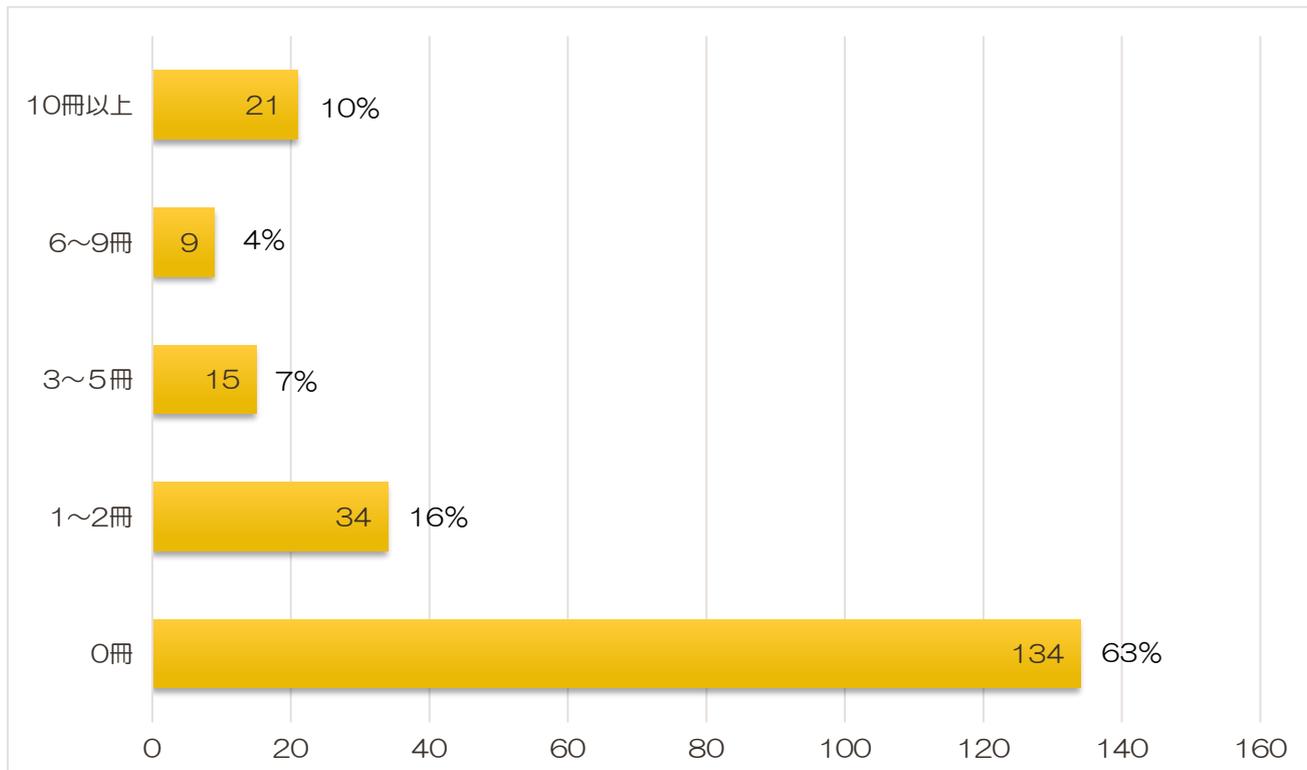
N=162



【質問5】 「質問4」で答えたなかで、電子書籍（スマホなどで読む本）は何冊ですか？一番あてはまるものを1つ選んでください。

図 電子書籍をどのくらい本を読むか

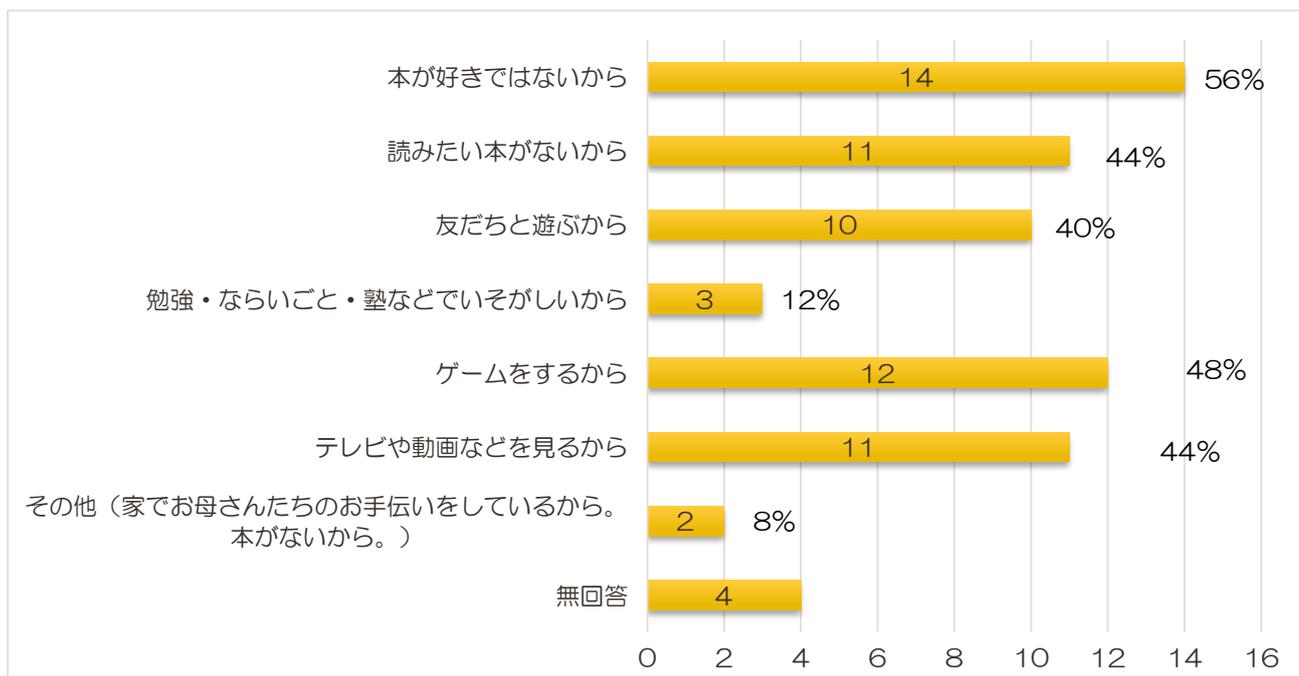
N=213



【質問6】 「質問4」で「0冊」を選んだひとは答えてください。読まなかったのはなぜですか？いくつでもえらんでください。（複数回答）

図 本を読まなかった理由

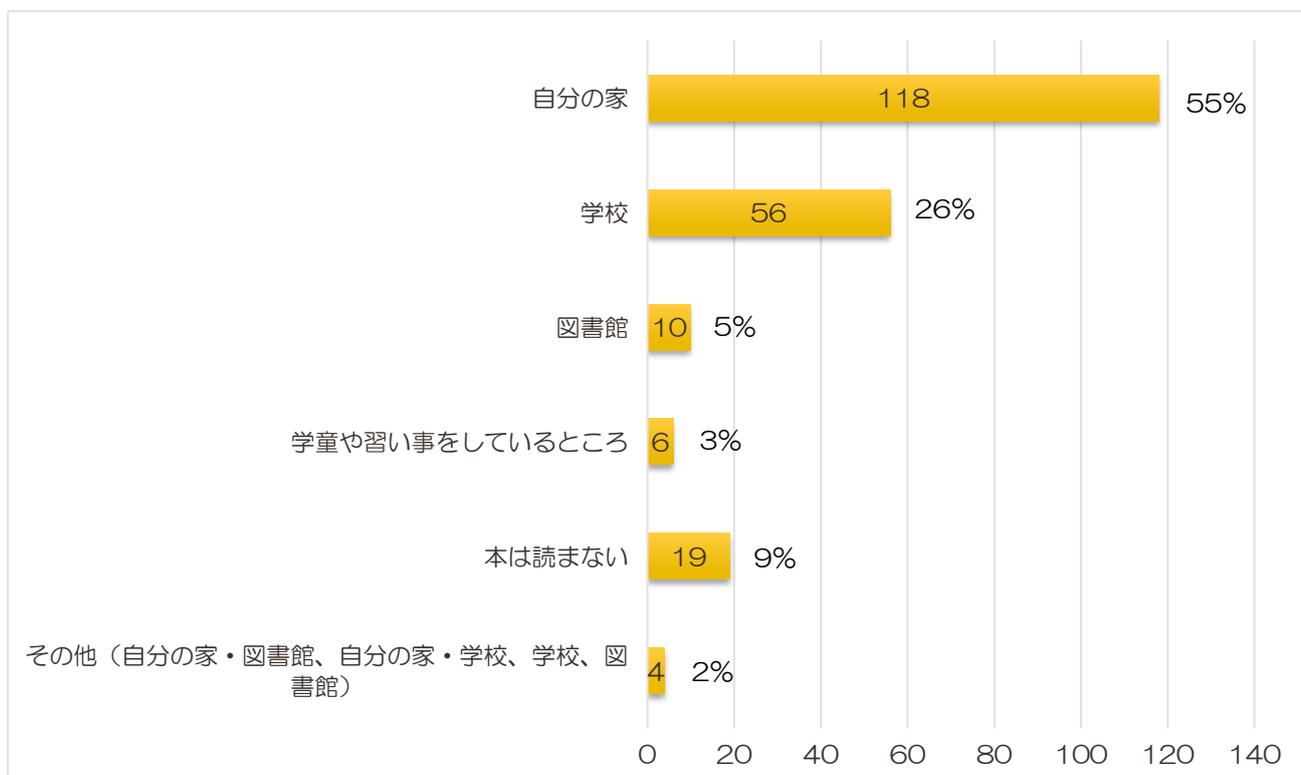
N=25



【質問7】 あなたは本を読むとき、どこで読むことが多いですか？一番多い場所を1つえらんでください。

図 本を読む場所

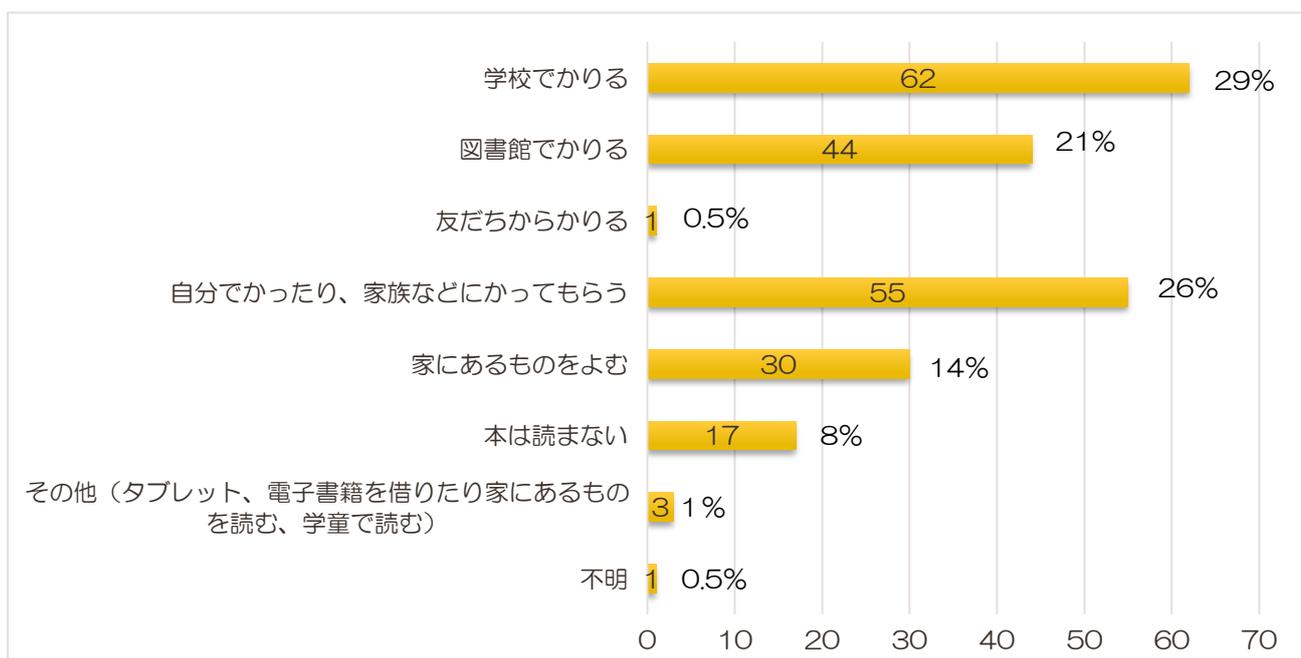
N=213



【質問8】 あなたは本を読むとき、その本をどのようにして手にいれますか？1番あてはまるものを1つえらんでください。

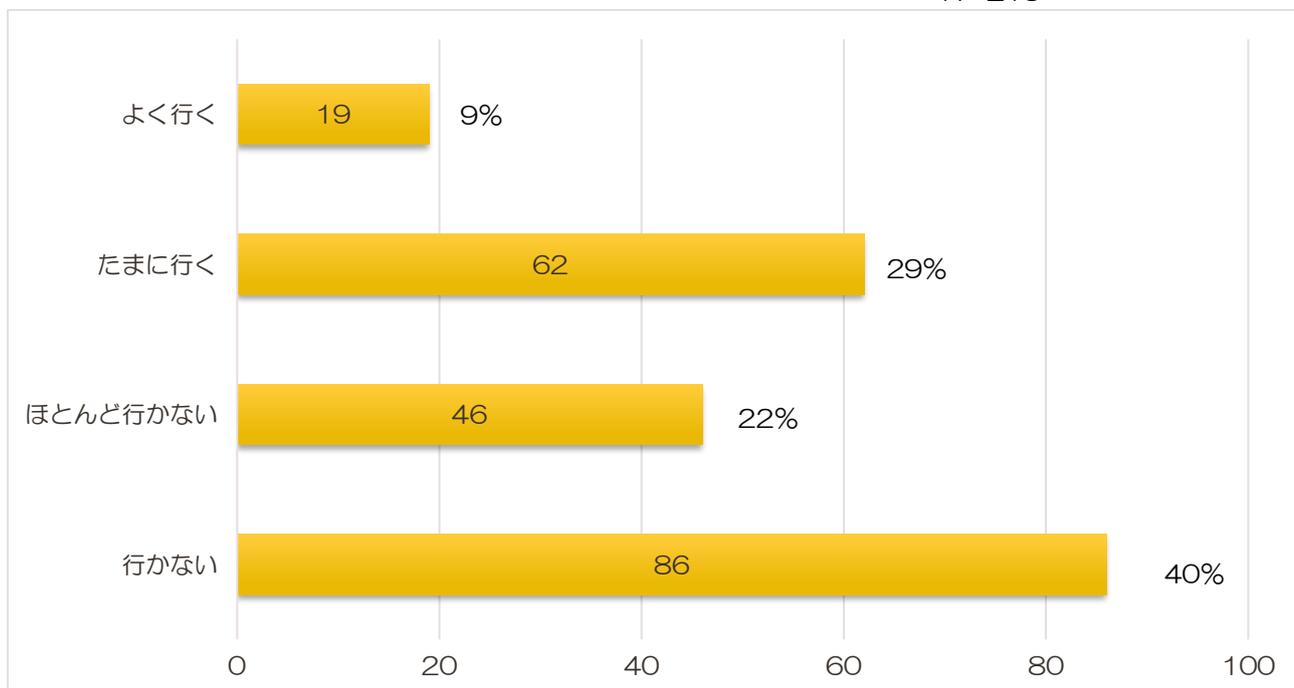
図 本を手に入れる方法

N=213



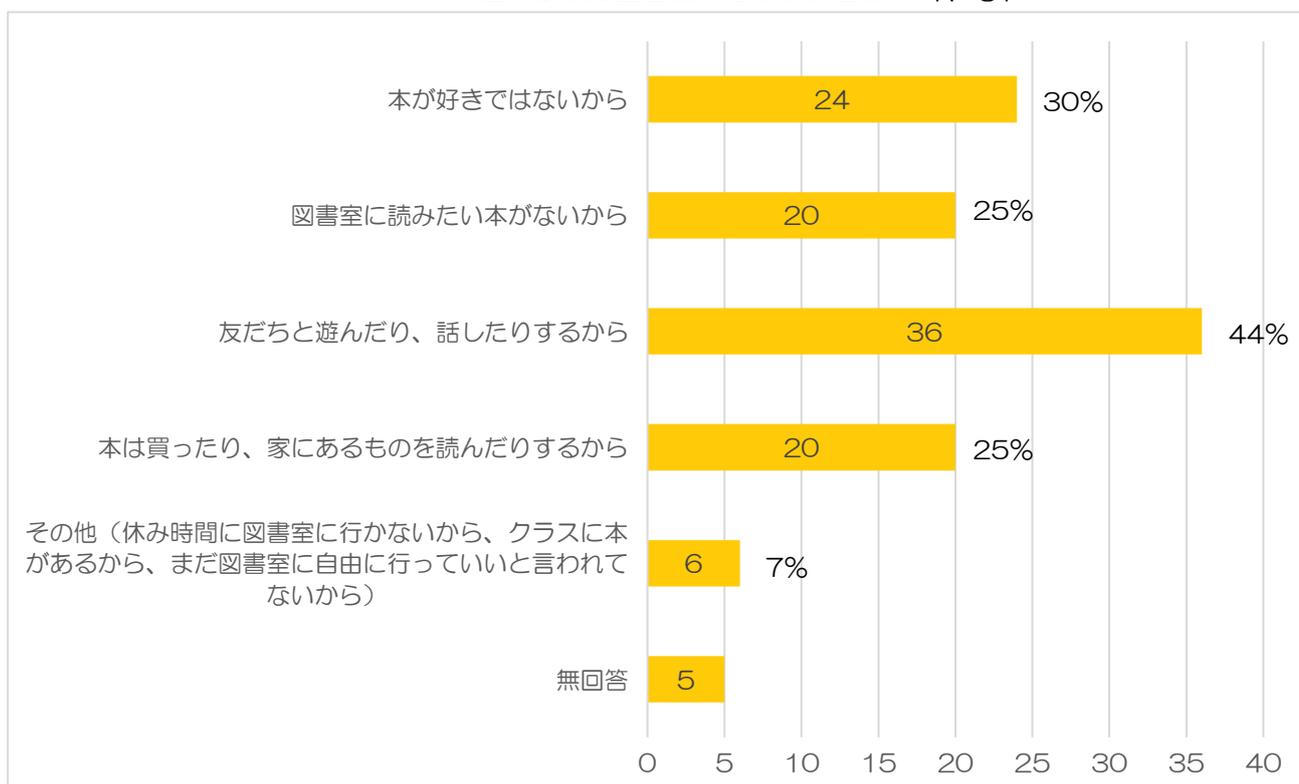
【質問9】 じゅぎょうではなく、休み時間や、ひる休みなどに、学校の図書室にいきますか？1番あてはまるものを1つ選んでください。

図 学校の図書室に行くか N=213



【質問10】 「質問9」で「行かない」を選んだ人は教えてください。いかないのは、なぜですか？いくつでもえらんでください。（複数回答）

図 学校の図書室に行かない理由 N=81



【質問11】 あなたは町の図書館へいきますか？じゅぎょうの見学でいくのはふくめません。1番あてはまるものを1つえらんでください。

図 町の図書館に行くか

N=213

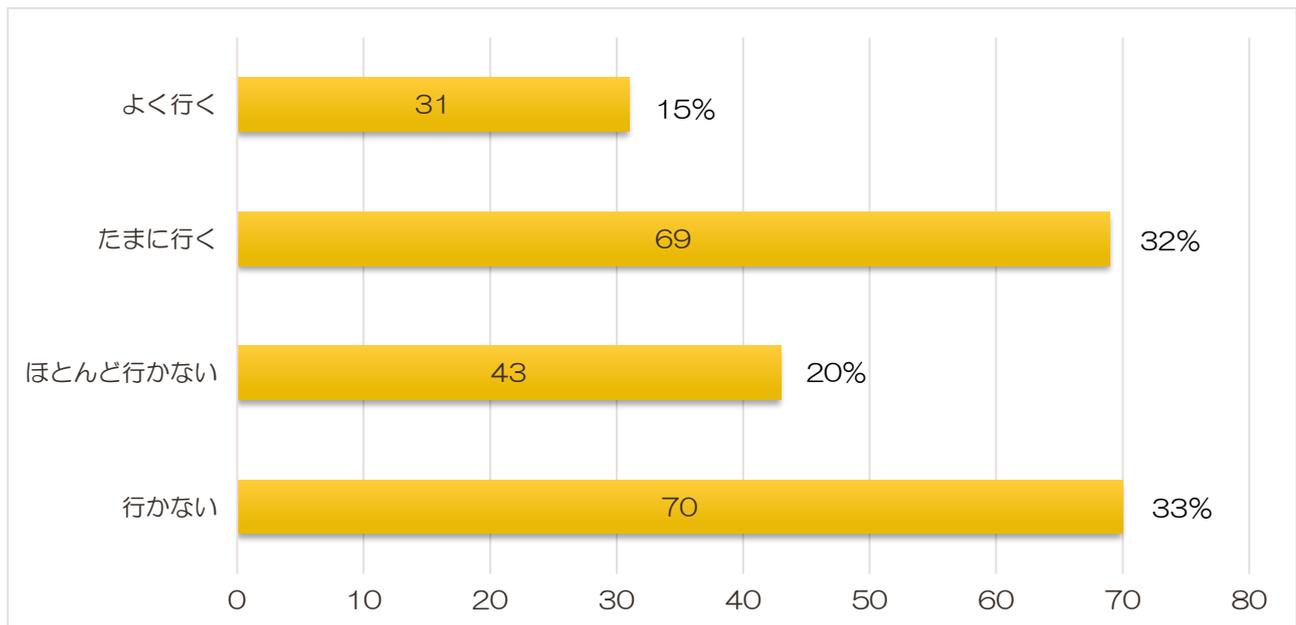
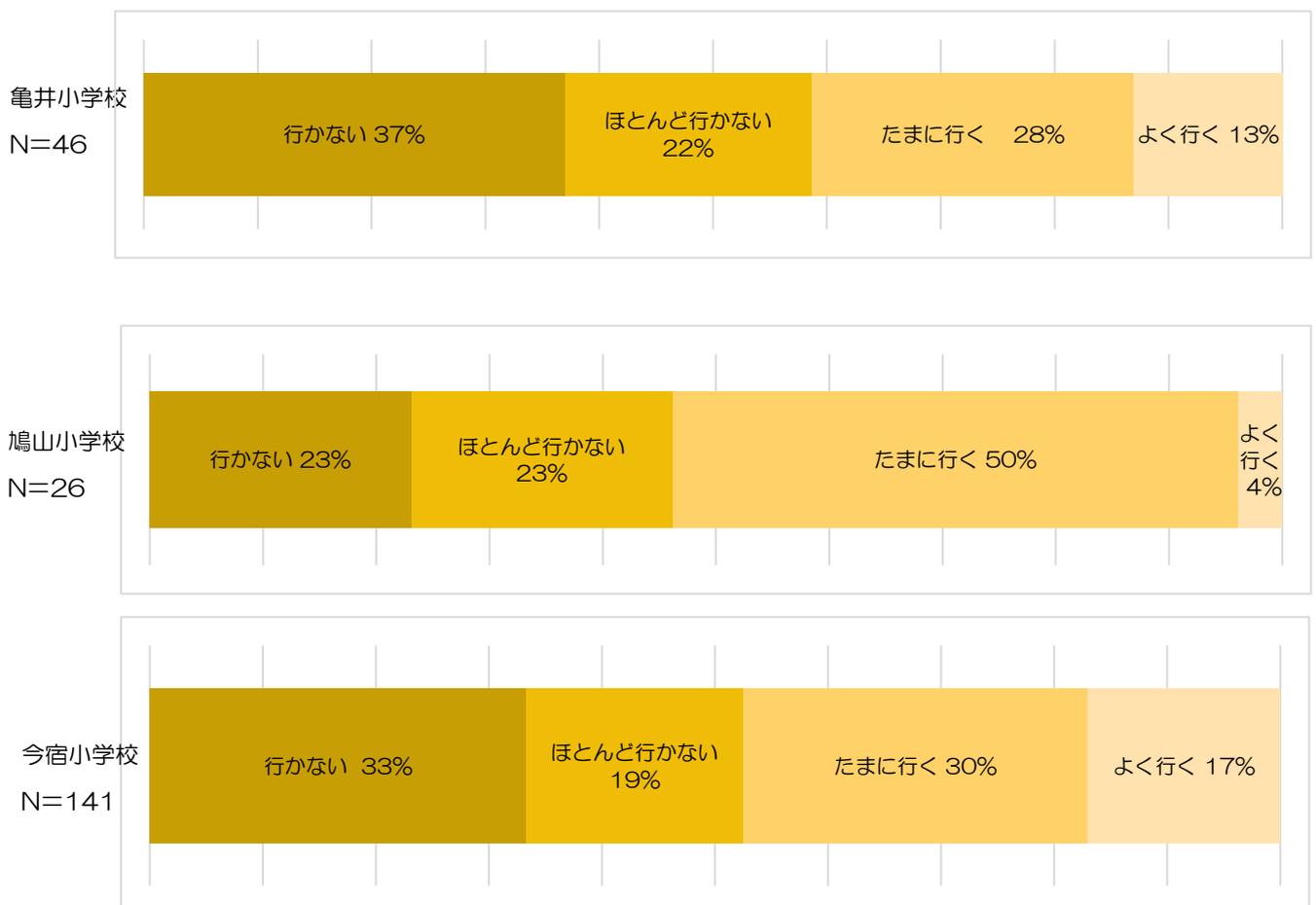


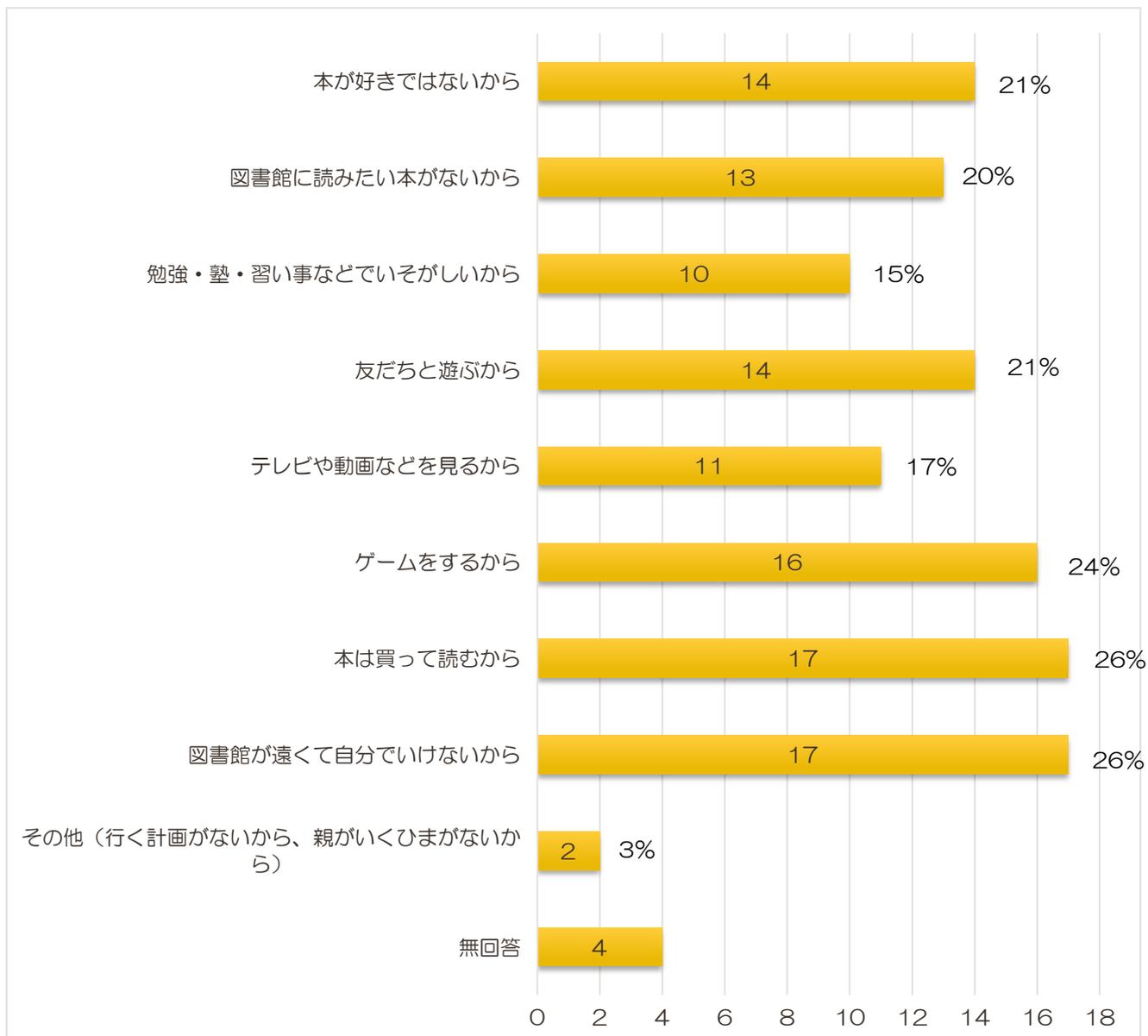
図 町の図書館に行くか（学校別）



【質問12】 「質問11」で「行かない」を選んだ人は教えてください。いかないのはなぜですか？
いくつでもえらんでください。（複数回答）

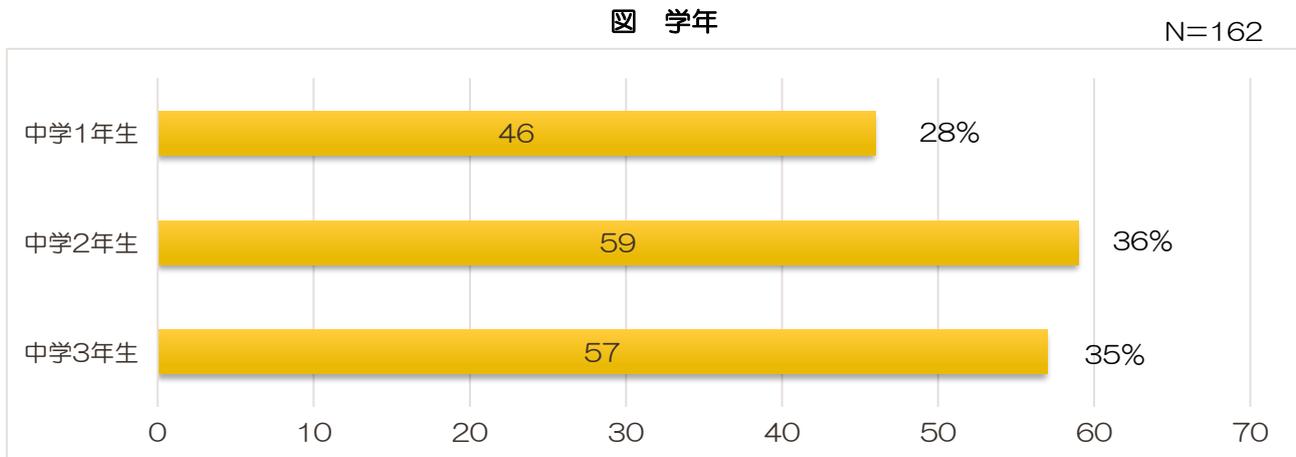
図 町の図書館に行かない理由

N=66

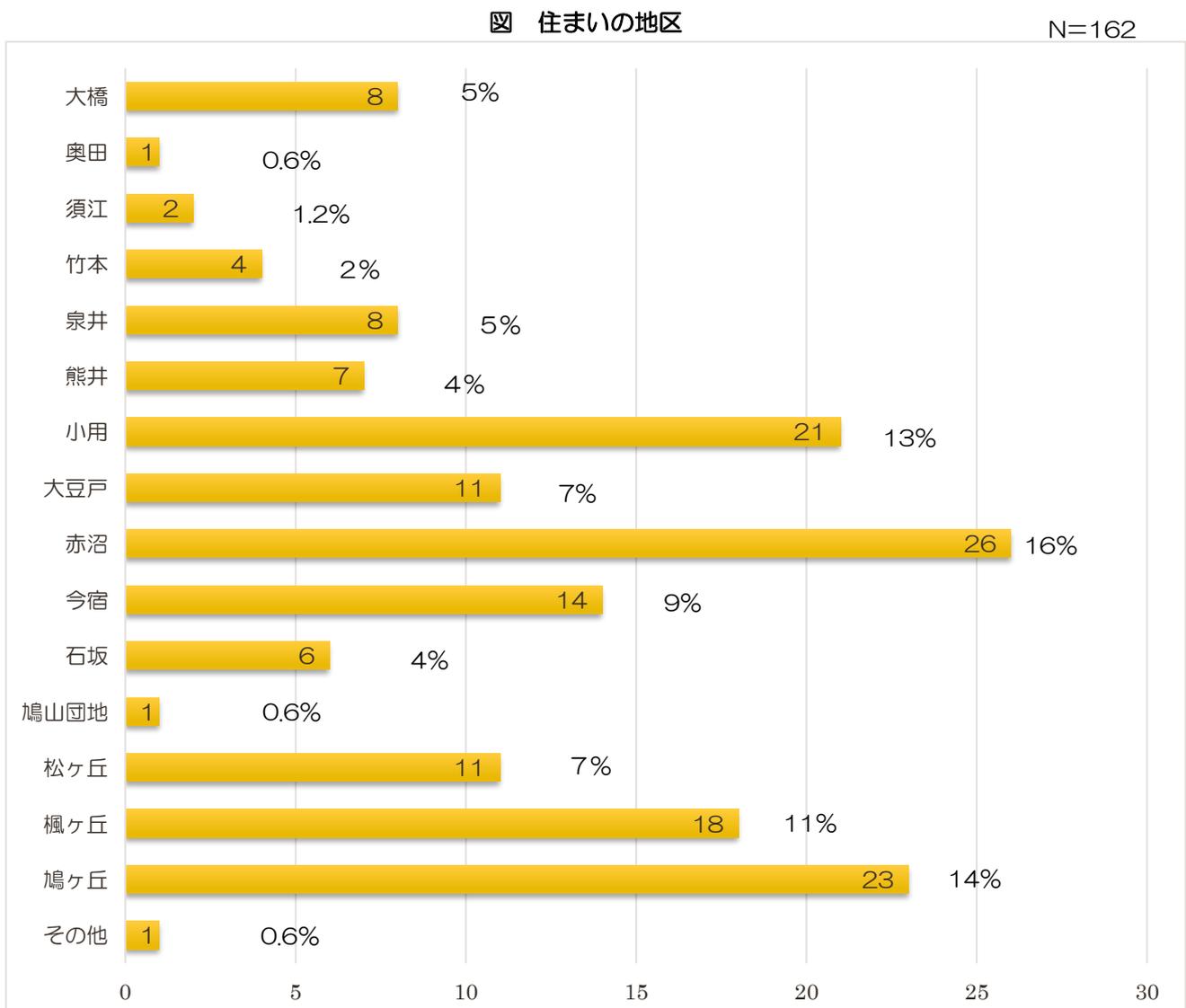


5. 調査項目及び回答（中学生対象）

【質問1】 あなたの学年を教えてください。



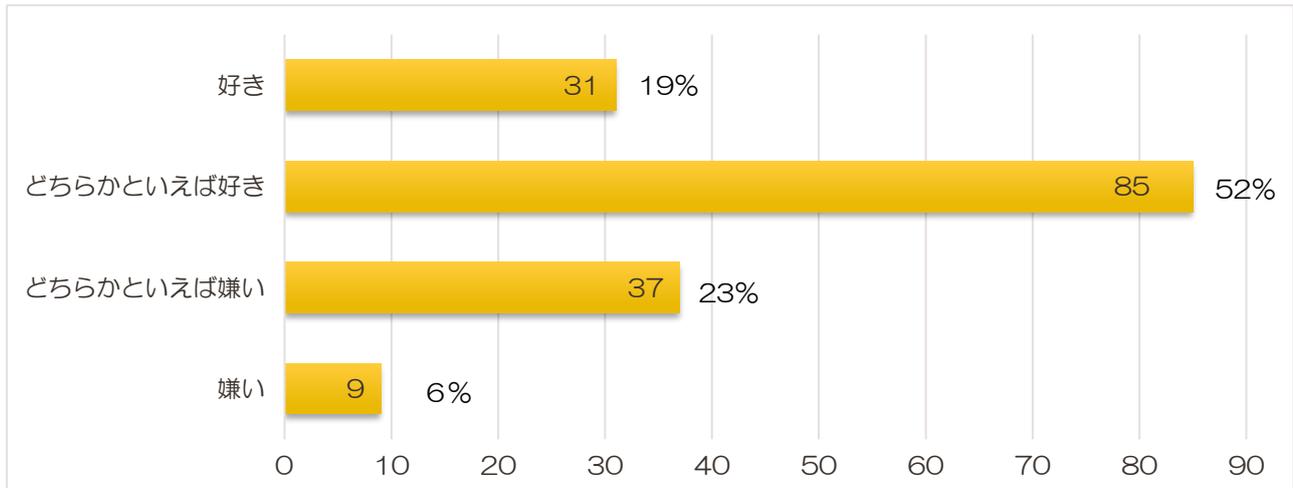
【質問2】 あなたのお住まいの地区を教えてください。



【質問3】あなたは本を読むことが好きですか？最も当てはまるものを1つ選んでください。

図 本が好きか

N=162



【質問4】あなたは1ヶ月で何冊くらい本を読みますか？電子書籍（タブレット、スマホなどで読む本）をふくみます。最も当てはまるものを1つ選んでください。

図 1か月でどのくらい本を読むか

N=162

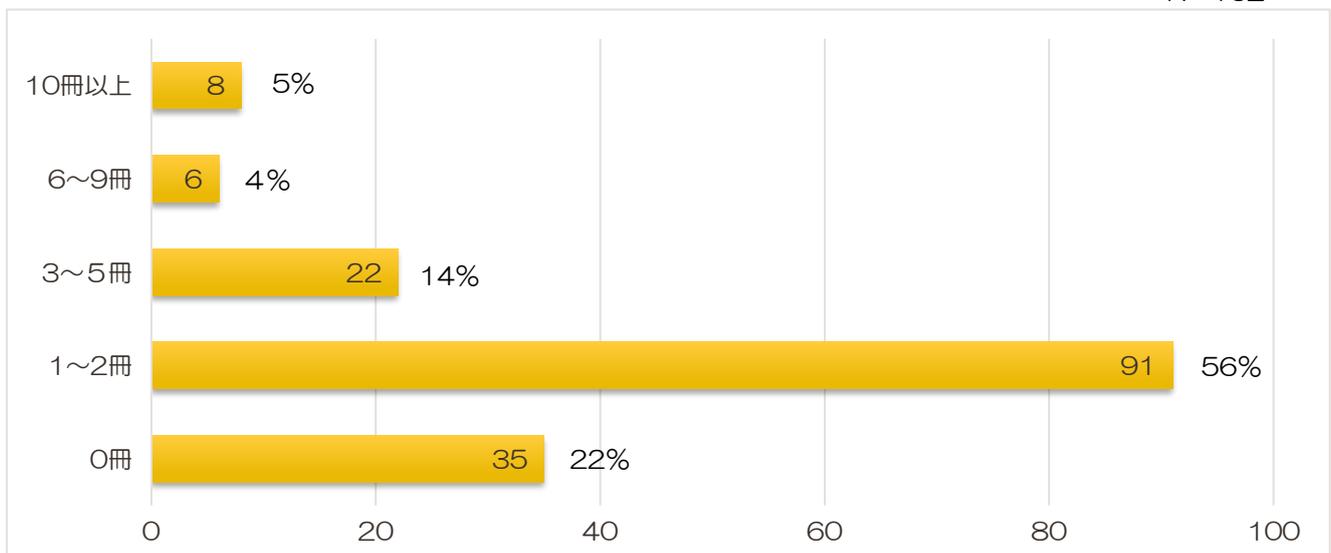
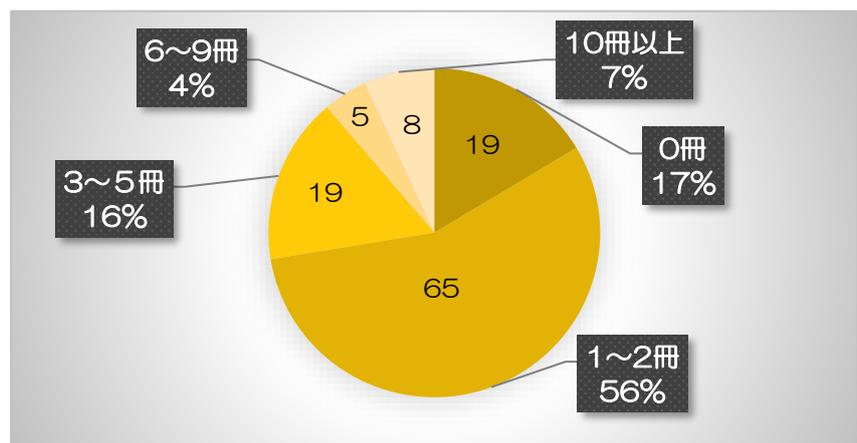


図 本が「好き」「どちらかといえば好き」と答えた生徒の1ヶ月に読む本の冊数

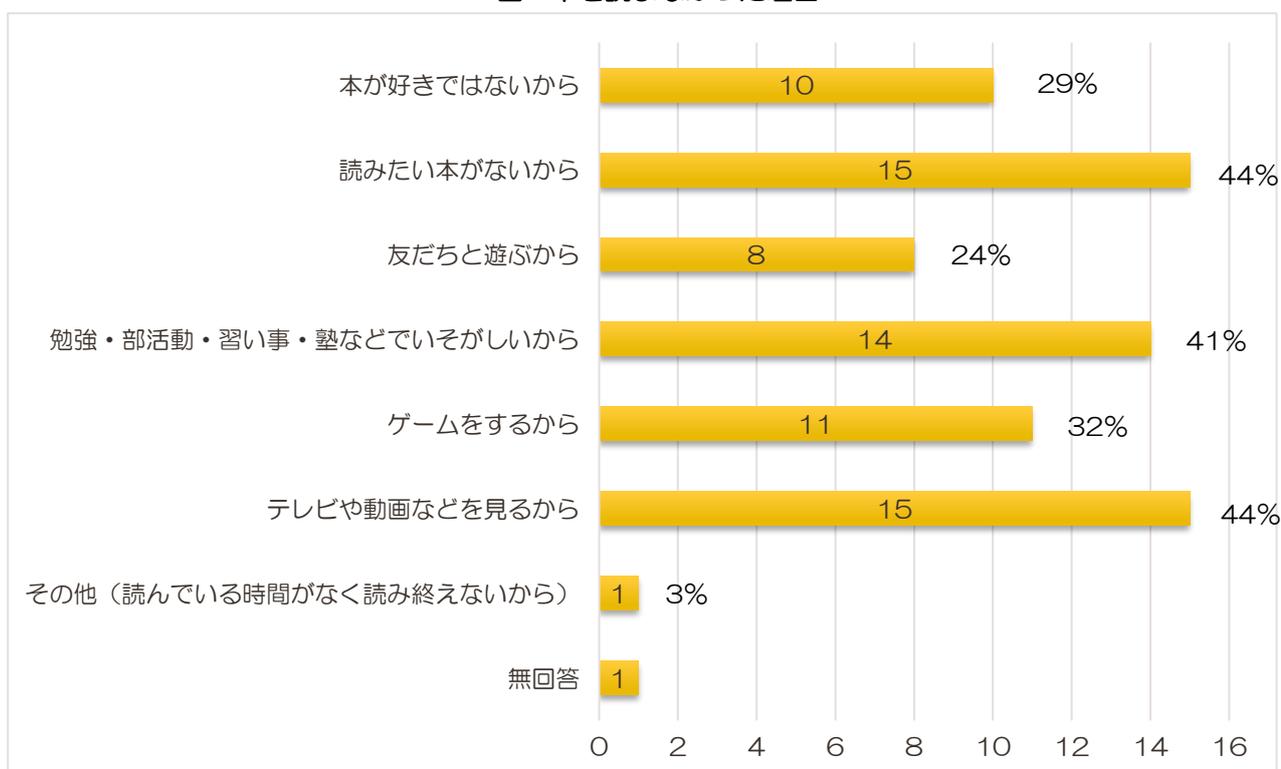
N=116



【質問5】「質問4」で「0冊」を選んだ人は教えてください。読まないのはなぜですか？いくつでも選んでください。（複数回答）

図 本を読まなかった理由

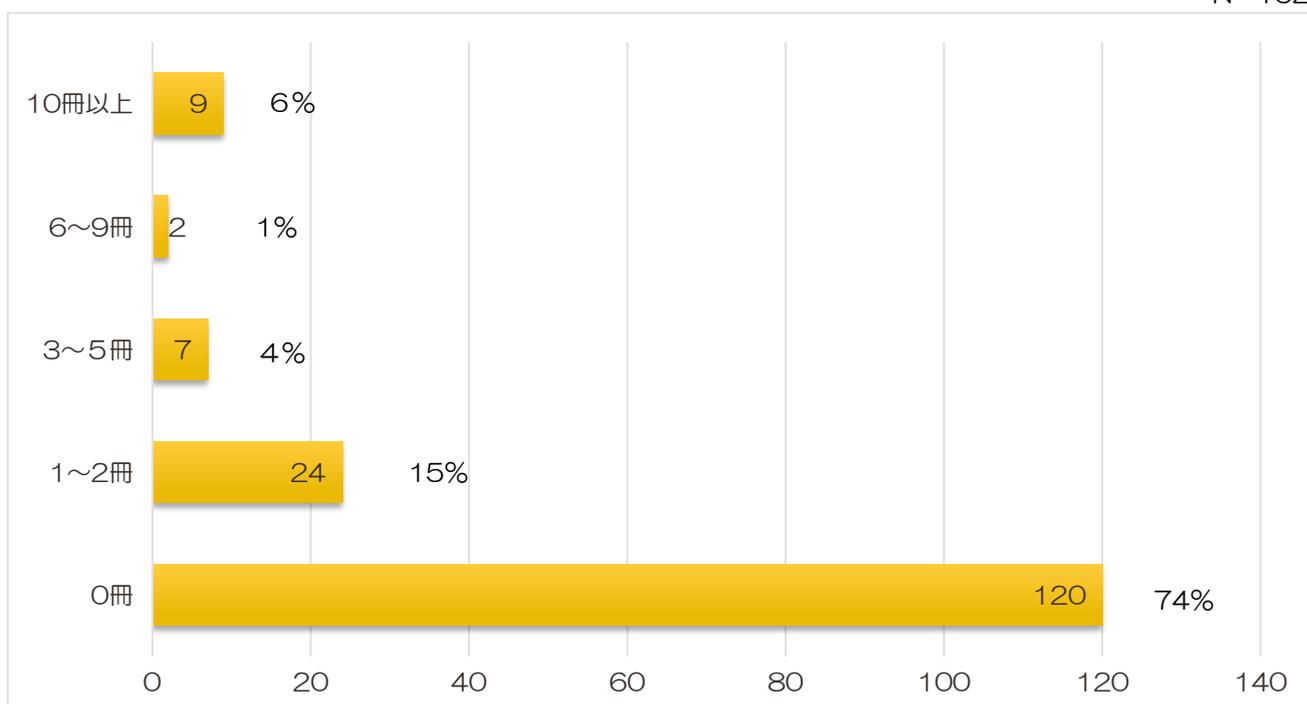
N=34



【質問6】「質問4」で答えたなかで、電子書籍（スマホなどで読む本）は何冊ですか？最も当てはまるものを1つ選んでください。

図 電子書籍をどのくらい本を読むか

N=162

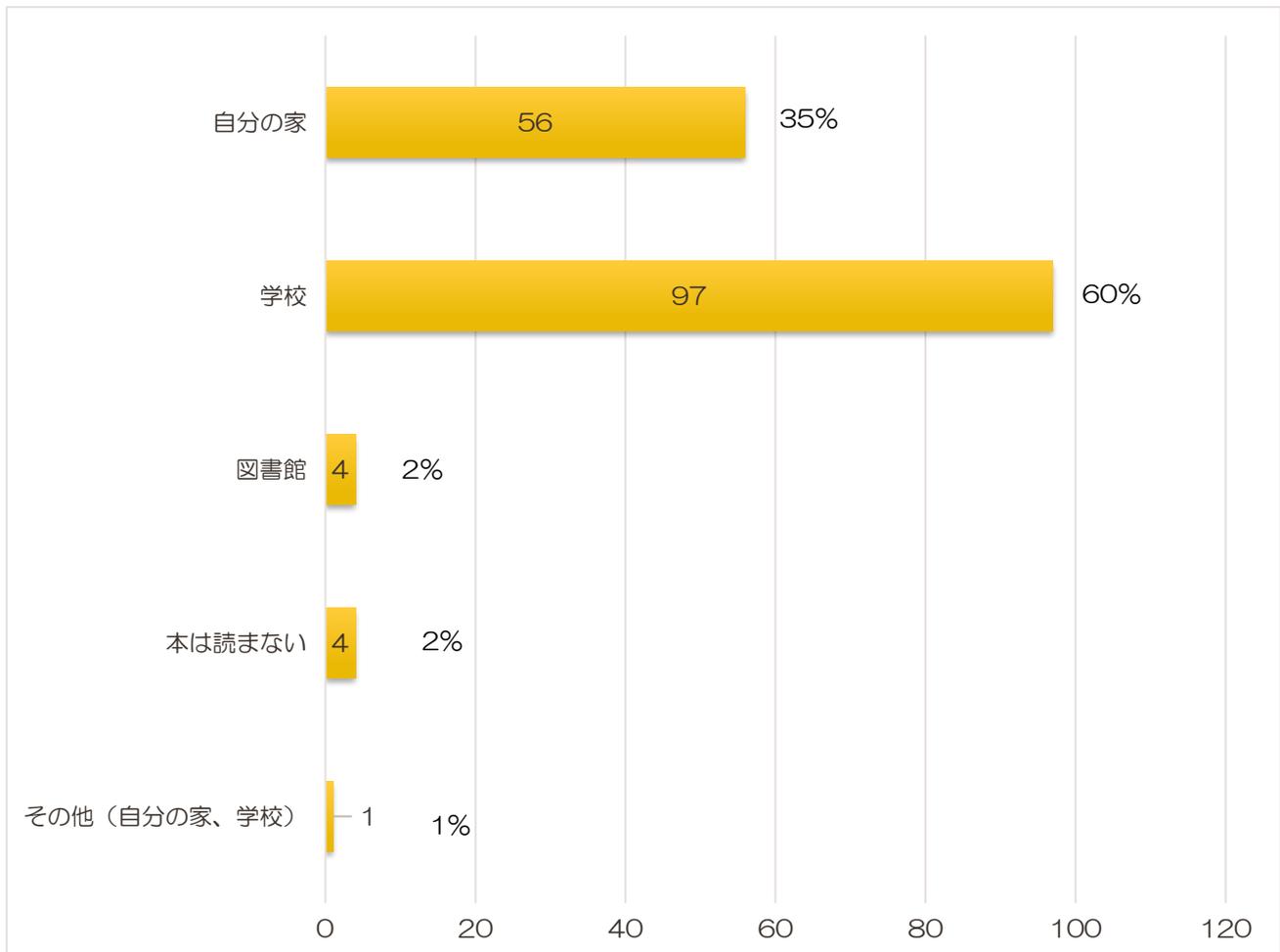


【質問7】あなたは本を読むとき、どこで読むことが多いですか？

一番多い場所を1つ選んでください。

図 本を読む場所

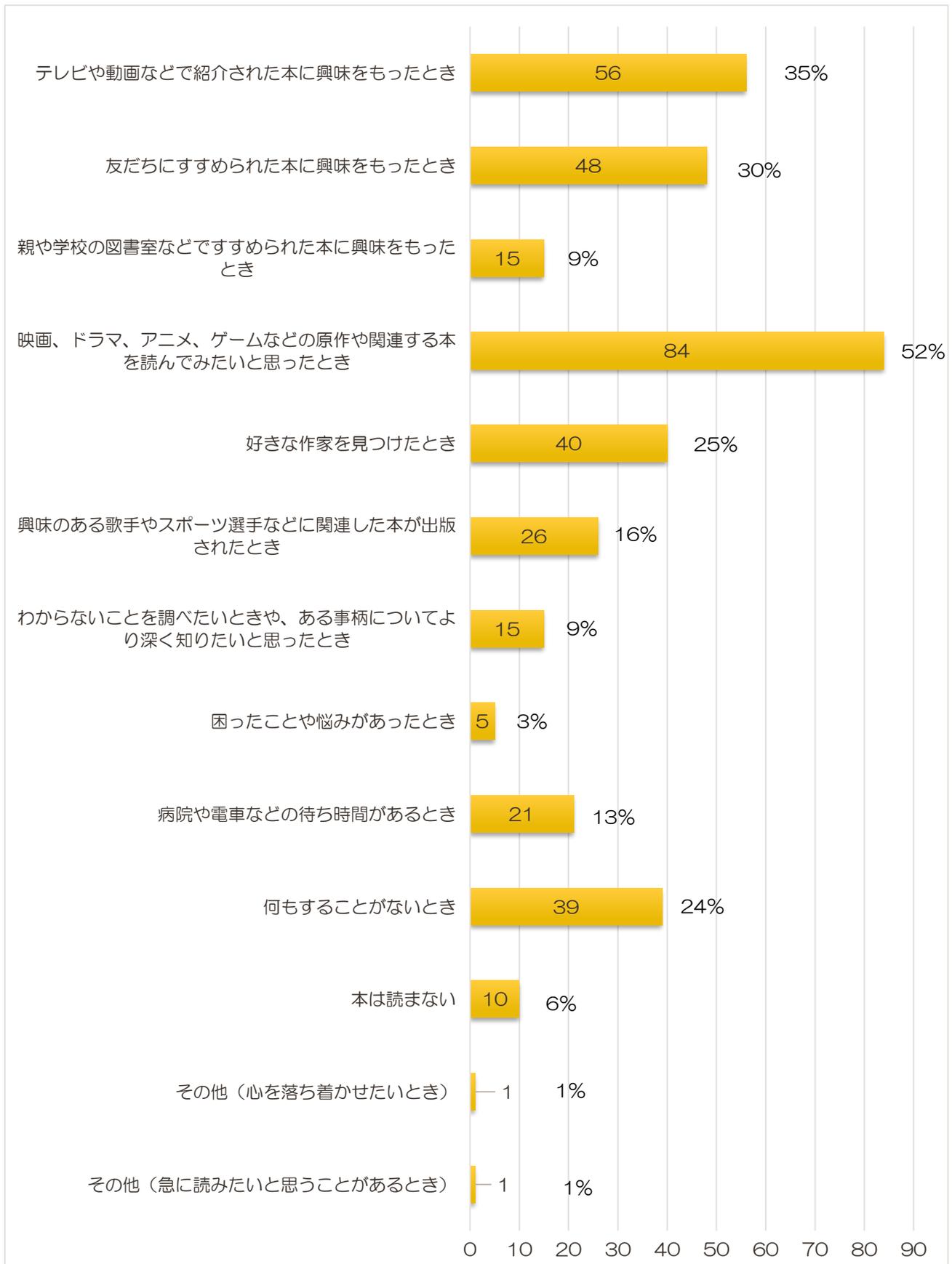
N=162



【質問8】あなたはどのようなときに本を読みたいと思いますか？次から3つまで選んでください。
 (複数回答)

図 どのような時に本を読みたいと思うか

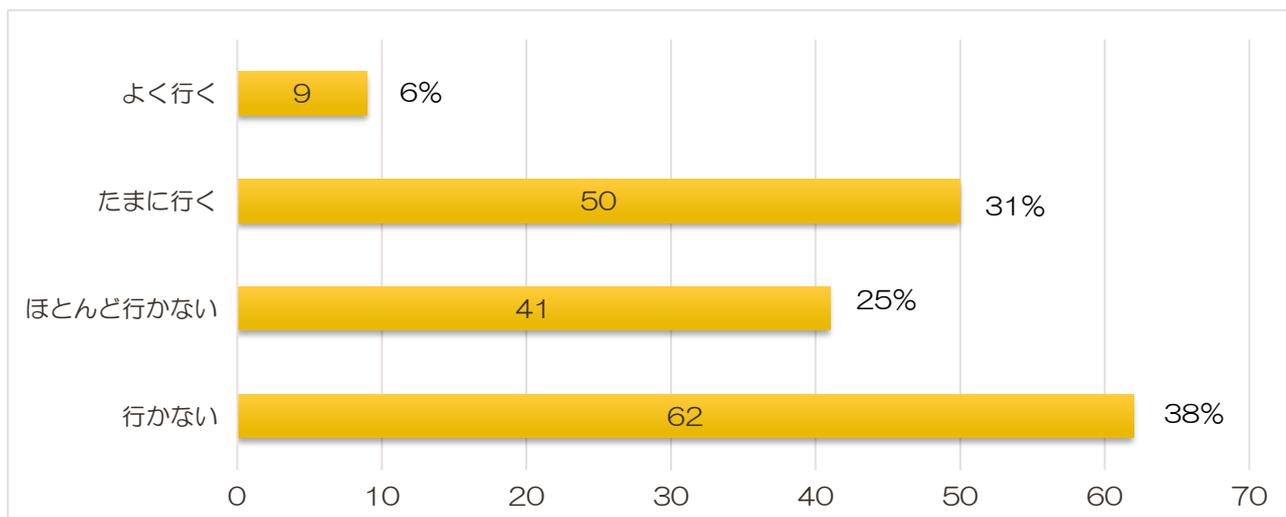
N=162



【質問9】授業ではなく、休み時間などに学校の図書室へ行きますか？最も当てはまるものを1つ選んでください。

図 学校の図書室に行くか

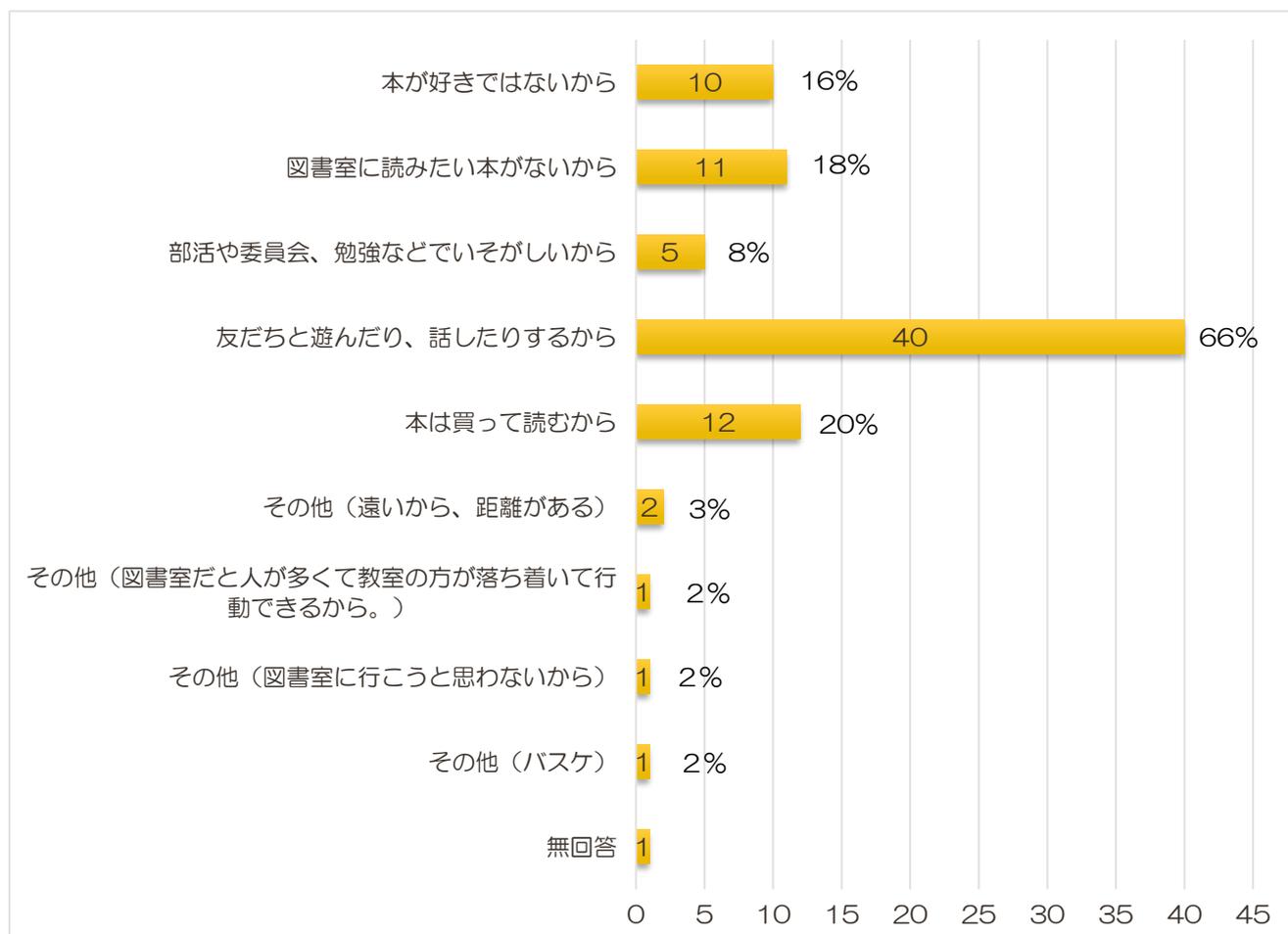
N=162



【質問10】「質問9」で「行かない」を選んだ人は答えてください。行かないのはなぜですか？いくつかでも選んでください。（複数回答）

図 学校の図書室へ行かない理由

N=61



【質問11】あなたは町の図書館に行きますか？最も当てはまるものを1つ選んでください。

図 町の図書館へ行くか

N=162

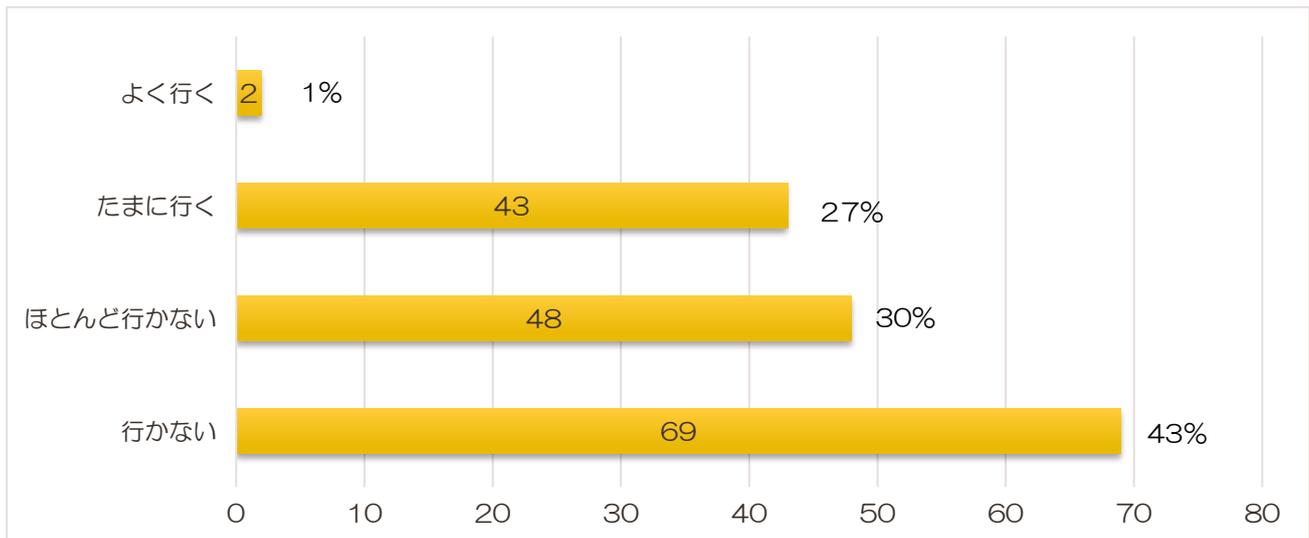


図 町の図書館に行くか（地区別）

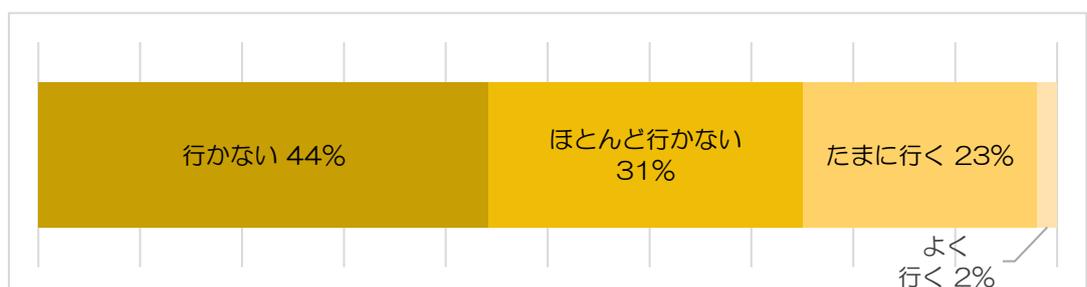
大橋、須江、竹本、
泉井、熊井地区
N=30



小用、大豆戸、赤沼、
今宿、石坂地区
N=79



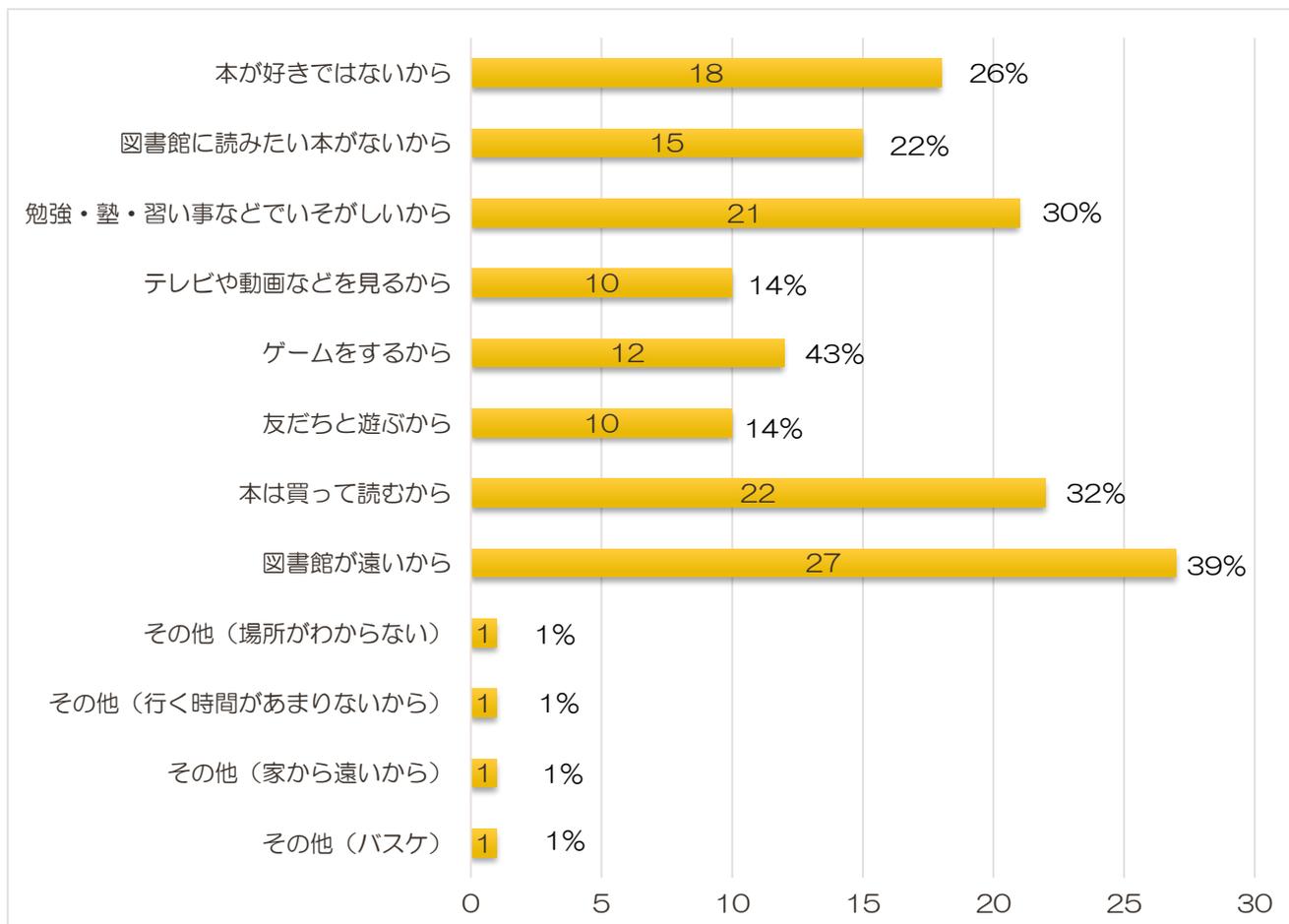
松ヶ丘、楓ヶ丘、
鳩ヶ丘地区
N=52



【質問12】「質問11」で「行かない」を選んだ人は教えてください。行かないのはなぜですか？
くつでも選んでください。（複数回答）

図 町の図書館へ行かない理由

N=69



6. 調査項目及び回答（保護者対象）

【質問1】 お子さんの年齢の数字を入れてください。

【質問2】 お子さんが読む本は主にどうやって手に入れてますか？最も当てはまるものを1つ選んでください。

表 お子さんの年齢

年齢	人数
0	6
1	7
2	8
3	14
4	8
5	15
6	22
7	18
8	28
9	24
10	15
11	33
12	12
13	14
14	11
15	11
16	3
17	6
18	4
小計	259
不明	3
合計	262

図 本の入手方法（0～6歳）

N=80

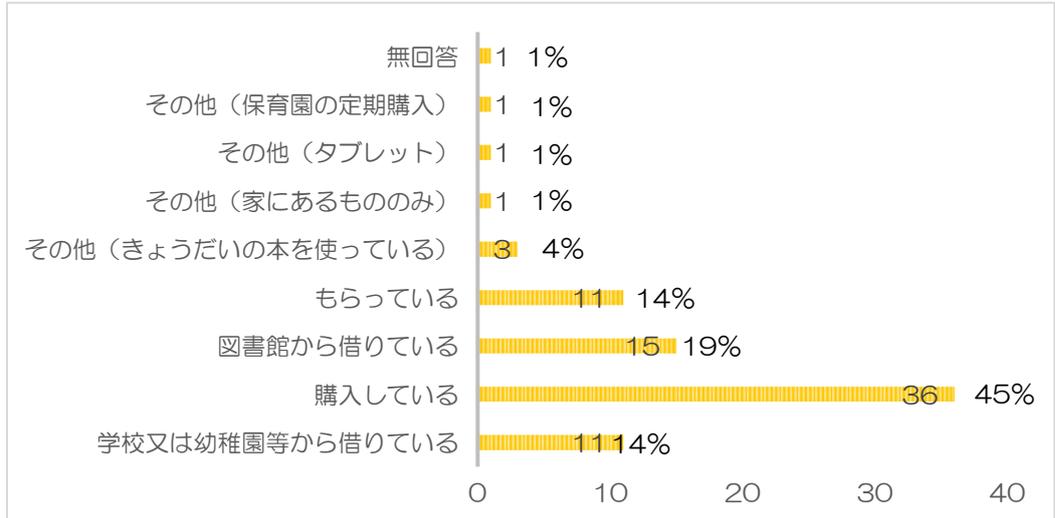


図 本の入手方法（7～12歳）

N=130

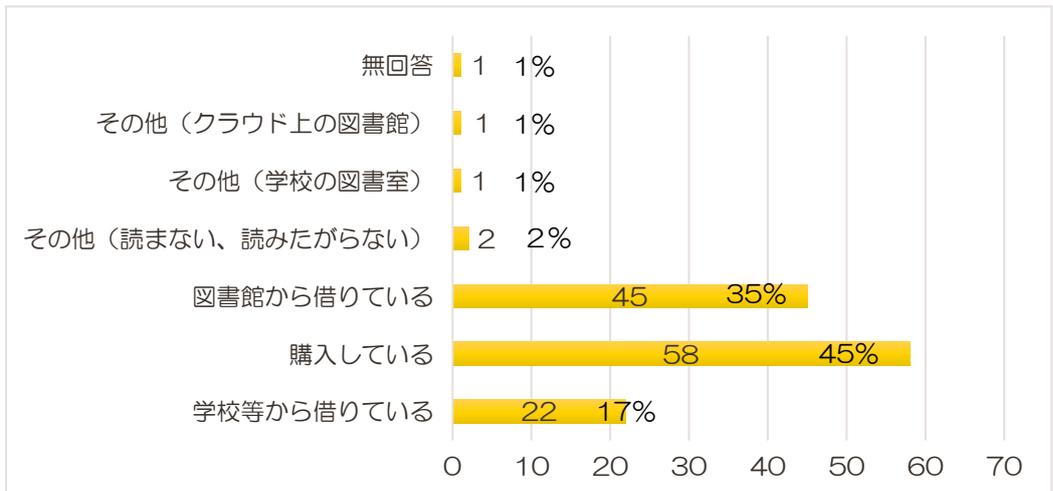
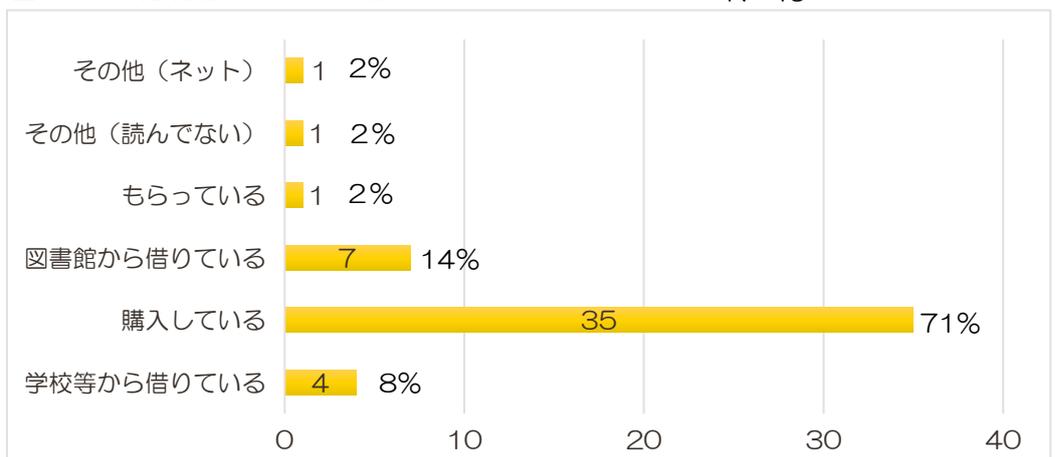


図 本の入手方法（13～18歳）

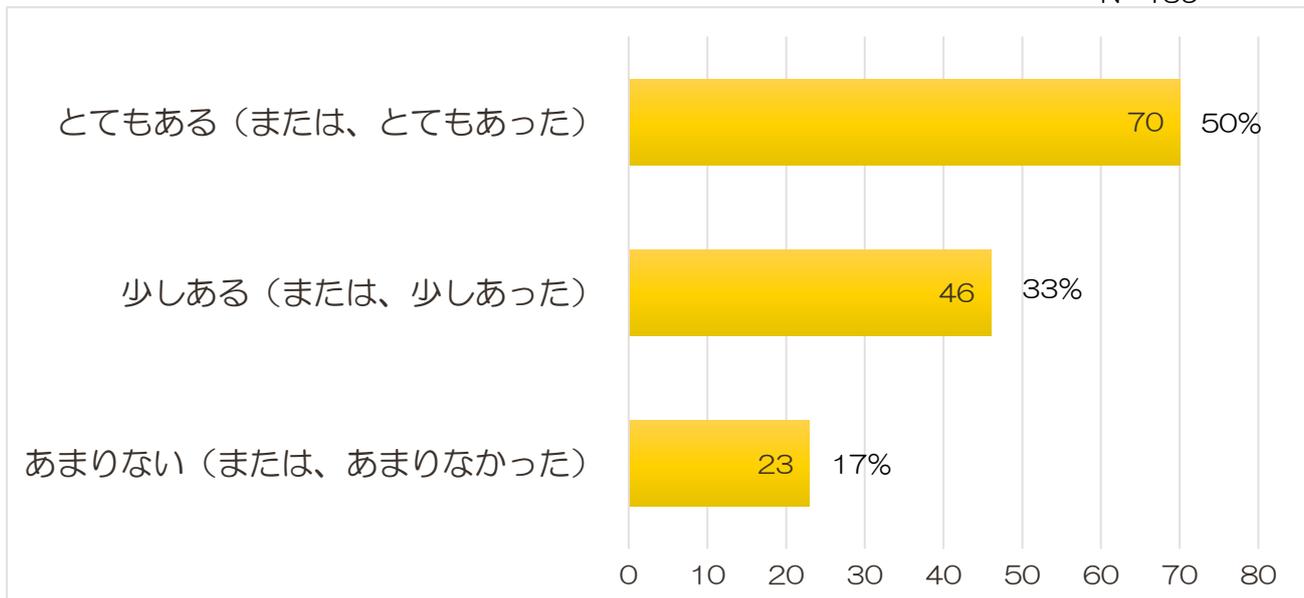
N=49



【質問3】 あなたは、お子さんへの読み聞かせに興味がありますか？（または興味がありましたか？）
最も当てはまるものを1つ選んでください。

図 読み聞かせに対する興味

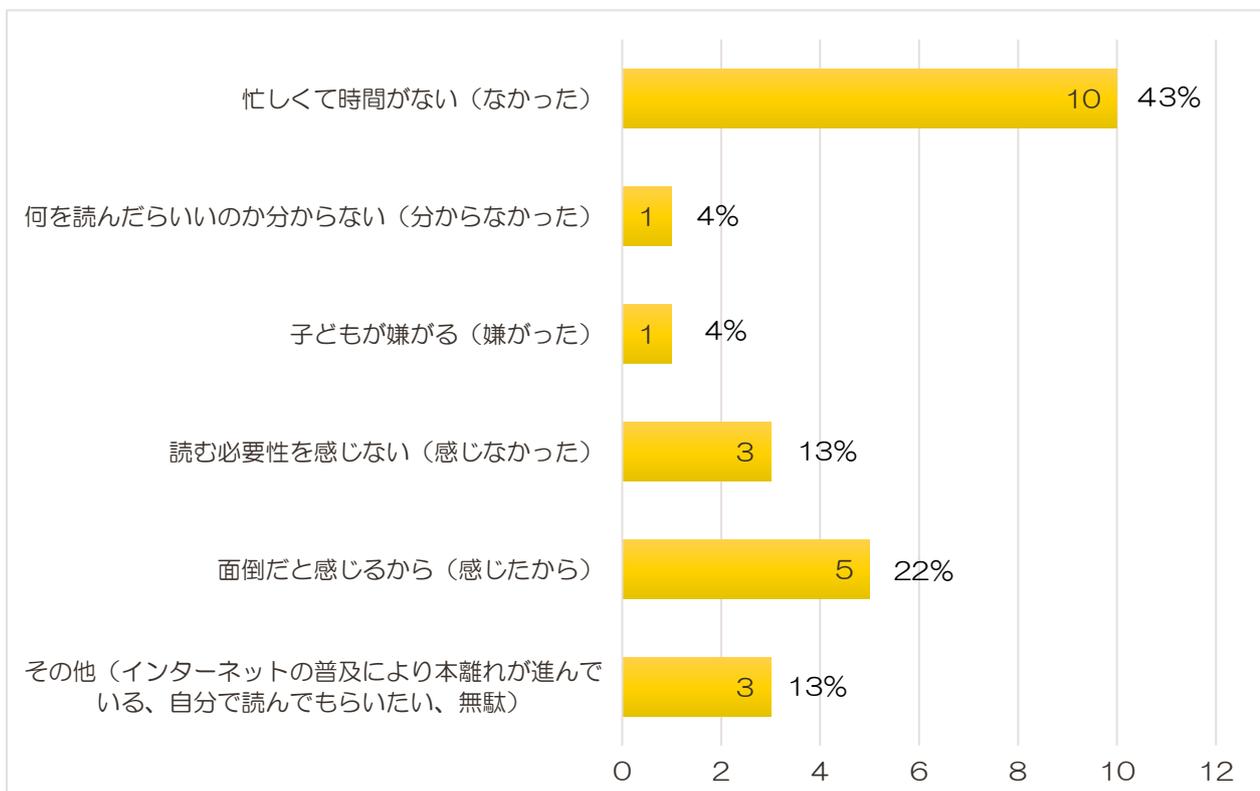
N=139



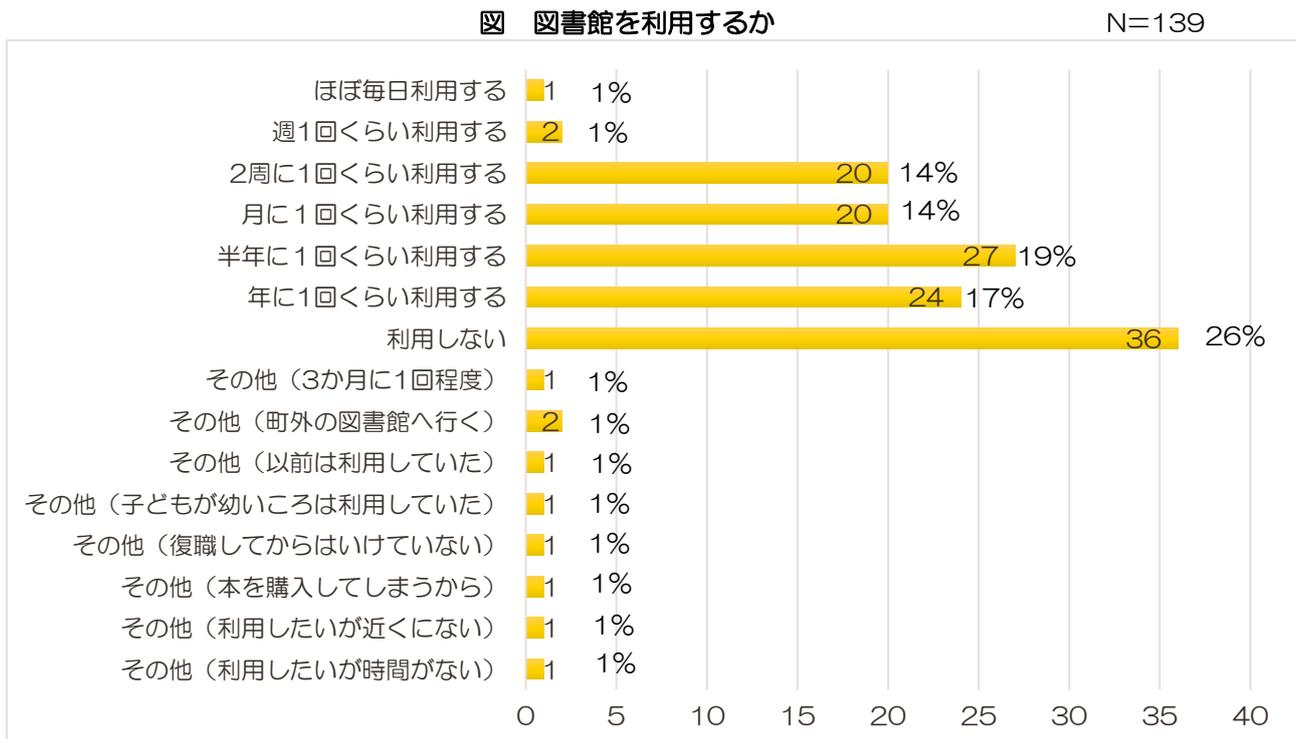
【質問4】 「質問3」で「あまりない (あまりなかった)」を選んだひととはお答えください。最も当てはまる理由を1つ選んでください。

図 読み聞かせに対するあまり興味がない理由

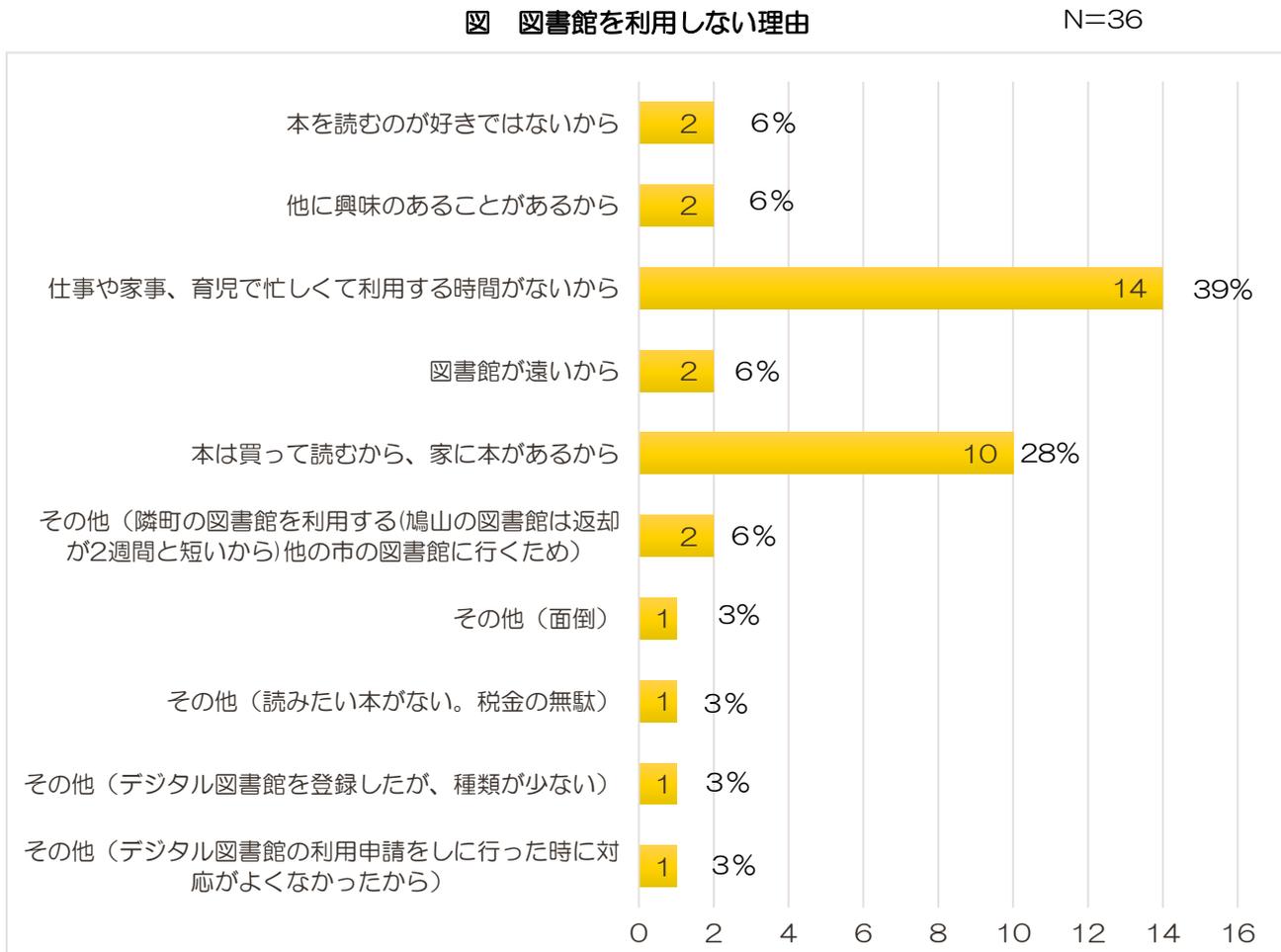
N=23



【質問5】あなたは町の図書館を利用しますか？最も当てはまるものを1つ選んでください。



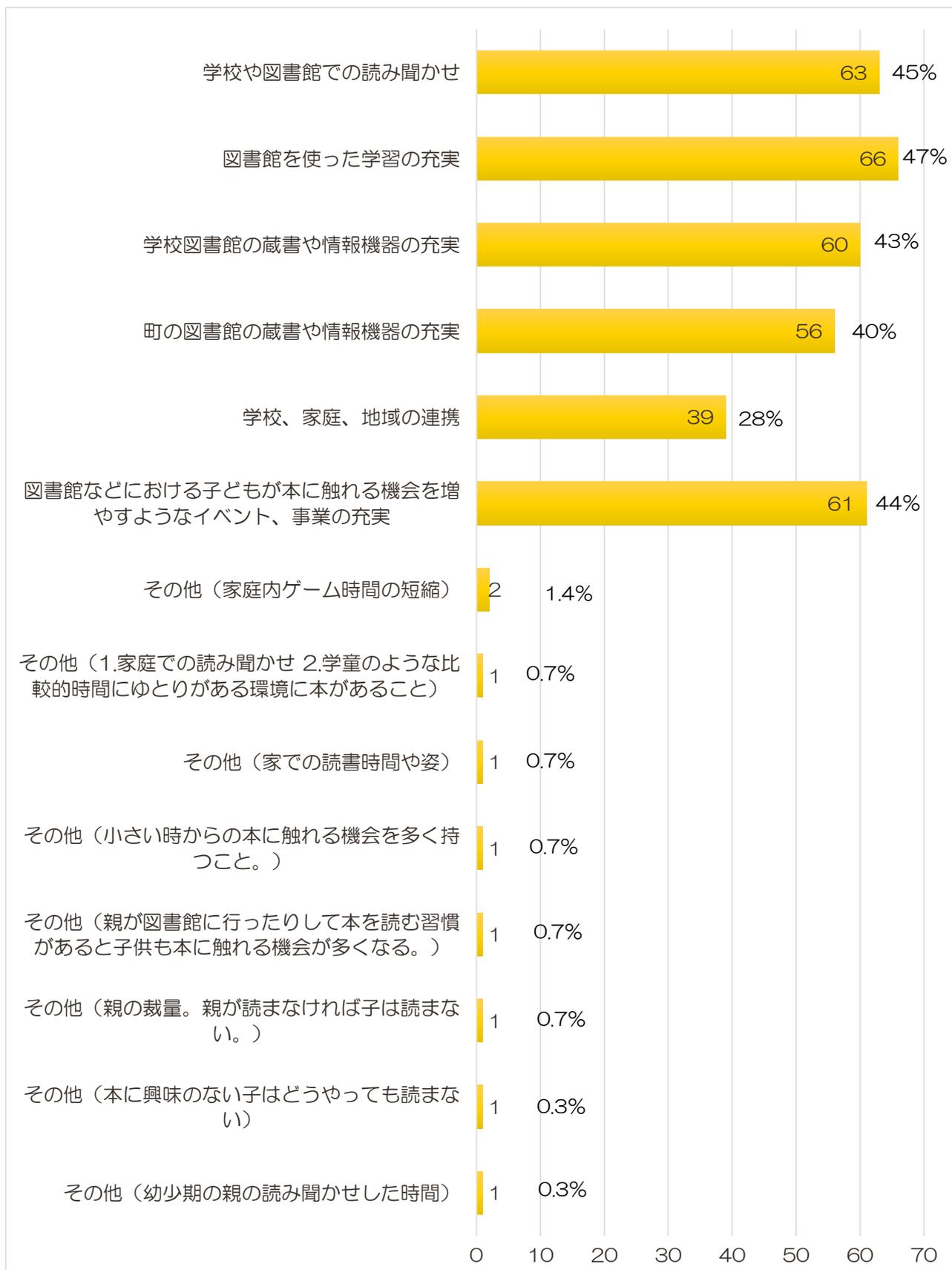
【質問6】 「質問5」で「利用しない」を選んだひとにお答えください。町の図書館を利用しない理由として最も当てはまるものを1つ選んでください。



【質問7】子どもの読書活動を進めるために必要なことは何だと思えますか（複数回答可）

図 子どもの読書活動を進めるために必要なこと

N=139

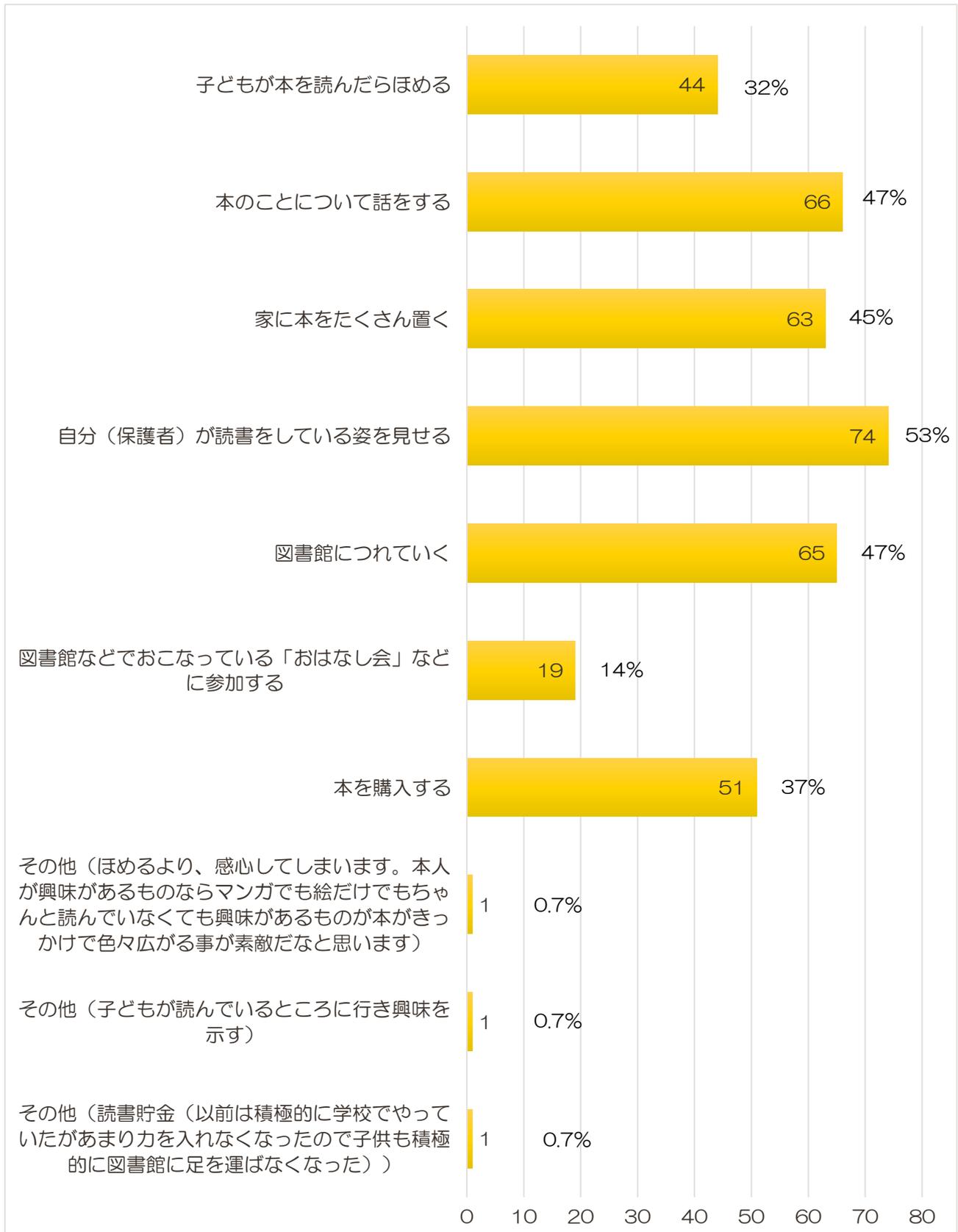


【質問8】家庭において子どもの読書活動を進めるために必要なことは何だと思いますか

(複数回答可)

図 家庭における子どもの読書活動を進めるために必要なこと

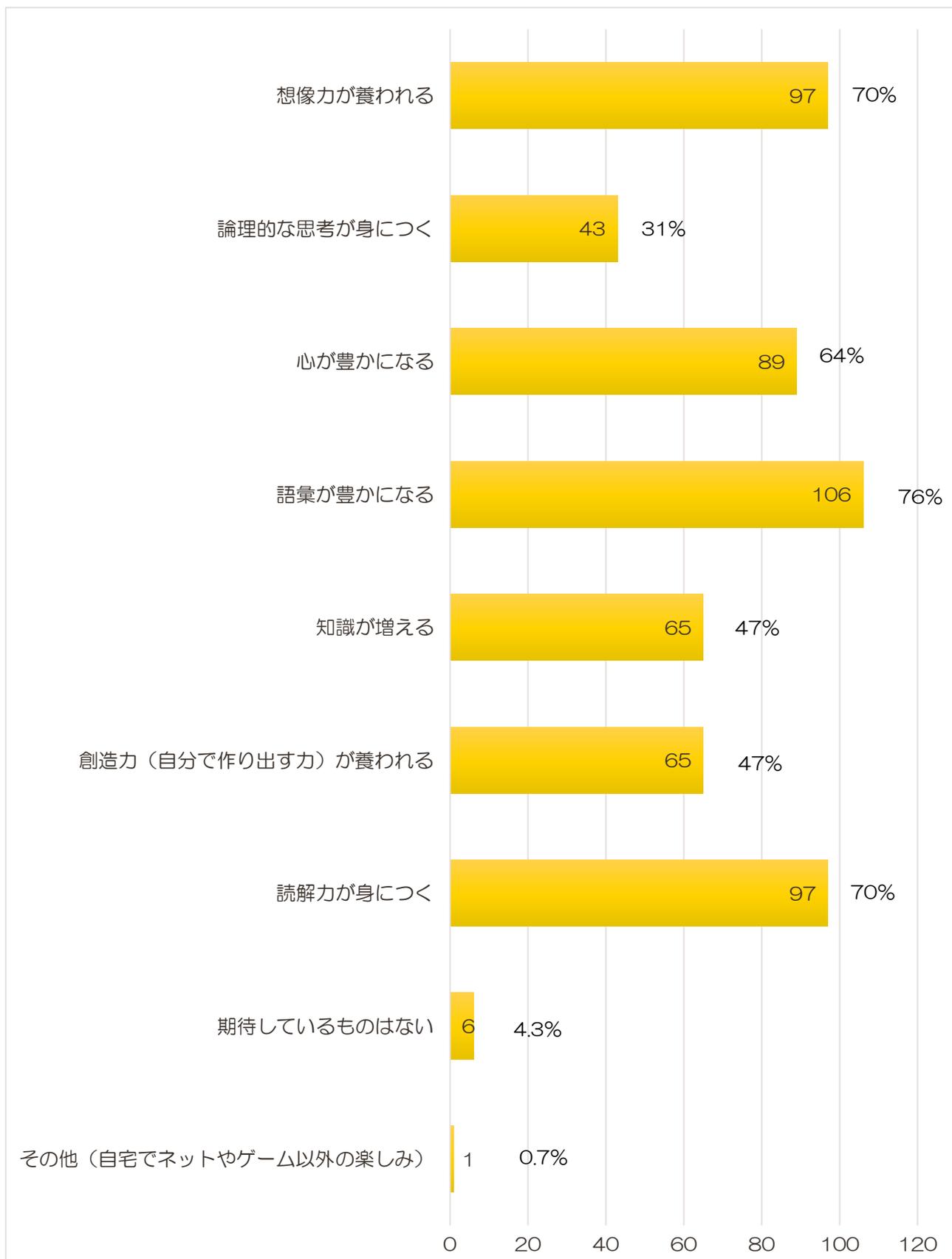
N=139



【質問9】子どもが読書をすることで何を期待しますか（複数回答可）

図 子どもが読書をすることで期待すること

N=139



7. 鳩山町子ども読書推進計画策定に係るアンケートにおける分析

子どもたちや保護者の方の読書状況等の実態を把握するため実施した、鳩山町子ども読書活動推進計画策定に係るアンケート調査におきましては、保護者の方が子育て中の忙しい合間でも回答がいただけるように、スマートフォン等で回答できる 구글フォーム を利用しました。また、町内の小中学校にもアンケート調査にご協力いただき、特に小学校におきましては、学校で1人1台所持しているタブレットを利用すること等により回答をいただきました。そのことにより小学生からは213人の回答、中学生からは162人の回答、保護者からは139人の回答をいただくことができました。

【小学生対象調査項目より】

小学生対象調査項目の「質問1」「質問2」については「学校」「学年」という調査に係る基礎的となる質問を選択式にて回答いただきました。

「質問3」では「本が好きか」という設問を設定しました。「好き」が全体の39%、「どちらかといえば好き」が全体の37%の割合となり、「好き」「どちらかといえば好き」と答えた児童は全体の約8割となりました。

「質問4」「質問5」「質問6」では「1か月で何冊くらい本を読みますか」「そのうち電子書籍は何冊ですか」「質問4で「0冊」を選んだひとは、読まなかったのはなぜですか（複数回答）」という設問を設けました。

1か月で10冊以上本を読む児童は26%となり、一方で0冊という児童も14%見受けられました。また、本が「好き」「どちらかといえば好き」と答えた児童のうち、1か月で6冊以上本を読む児童の割合は50%を超えました。

電子書籍は0冊という児童は63%となり、紙媒体の本で読むことが主流であることが読み取れます。本を読まなかった理由（複数回答可）としては「本が好きではないから」が56%で一番多く、続けて「ゲームをするから」が48%、「読みたい本がないから」「テレビや動画などを見るから」が44%となっています。

「質問7」では「本を読むとき、どこで読むことが多いですか」という設問を設けました。「自分の家」と答えた子どもが55%と一番多く、続いて「学校」が26%となっています。読書環境として「自分の家」や「学校」が重要であることが分かります。

「質問8」では「本を読むときどのようにして手にいれていますか」という質問を設けました。「学校でかりる」が29%で一番多く、続いて「自分でかったり、家族などにかってもらおう」が26%となっています。また、「図書館でかりる」が21%であったにも関わらず、「質問7」で本を読む場所としては「図書館」は4%と低いものとなっています。読書をする場所として図書館の環境を見直す必要があると考えられます。

「質問9」では「休み時間などに学校の図書室に行きますか」という設問を設けました。「行かない」という児童が40%となり、行かない理由としては「友だちと遊んだり、話したりするから」「本が好きではないから」というものが多くなっています。また「図書室に読みたい本がないから」という回答が多くなっており、学校図書室の設備を充実することが重要であることが分かります。

「質問 11」「質問 12」では「町の図書館に行きますか」「質問 11」で「行かない」を選んだのはなぜですか（複数回答可）」という設問を設けました。「行かない」という回答をした児童は 33%となりました。学校別に見た場合、鳩山小学校で「たまに行く」と答えた割合が 50%と若干高くなっています。なお、行かない理由としては、「本は買って読むから」「図書館が遠くて自分でいけないから」というのが 26%と一番多くなりました。

【中学生対象調査項目より】

中学生対象調査項目の「質問 1」「質問 2」については「学年」「住まいの地区」という調査に係る基礎的となる質問を選択式にて回答いただきました。

「質問 3」では「本が好きか」という設問を設定しました。「好き」が全体の 19%、「どちらかといえば好き」が全体の 52%の割合となり、小学生の「好き」と答えた割合である 39%より少なかったものの、「好き」「どちらかといえば好き」と答えた生徒は全体の約 7割となりました。

「質問 4」「質問 5」「質問 6」では「1 か月で何冊くらい本を読みますか」「質問 4で「0冊」を選んだひとは、読まなかったのはなぜですか（複数回答）」「電子書籍は何冊読みますか」という設問を設けました。

1 か月で 1～2 冊読む生徒が全体の 56%で最も多く、小学生より冊数が少なくなっていることが読み取れます。また 0 冊という生徒は 22%となり、小学生よりも多くなっていることが分かりました。本が「好き」「どちらかといえば好き」と答えた生徒のうち、1～2 冊と答えた生徒が 56%となり、小学生に比べて、本が好きなことが、読む冊数の多さに直結していないことが読み取れます。

本を読まなかった理由（複数回答可）としては「読みたい本がないから」「テレビや動画などを見るから」が 44%で一番多く、続けて「塾・部活動・習い事・塾などでいそがしいから」が 41%、「ゲームをするから」が 32%となっています。本が好きではないことそのものよりも、忙しいことや他に興味・関心があることが大きな理由であることが読み取れます。

電子書籍につきましては 0 冊という生徒は 74%となり、中学生においても紙媒体の本で読むことが主流であることが読み取れます。

「質問 7」では「本を読むとき、どこで読むことが多いですか」という設問を設けました。「学校」と答えた生徒が 60%と一番多く、続いて「自分の家」が 35%となっています。読書環境として「学校」や「自宅」が重要であることが分かります。

「質問 8」では「どのような時に本を読みたいと思いますか」という質問を設けました。「映画、ドラマ、アニメ、ゲームなどの原作や関連する本を読みたいと思ったとき」が 52%で一番多く、続いて「テレビや動画などで紹介された本に興味をもったとき」が 35%、「友だちにすすめられた本に興味をもったとき」が 30%となっています。このことから多媒体の情報などを参考にして、図書館や学校は本を子どもたちに対して進めていく必要があることが考えられました。

「質問9」では「休み時間などに学校の図書室に行きますか」という設問を設けました。「行かない」という生徒が38%となり、行かない理由としては「友だちと遊んだり、話したりするから」が66%で多くなっています。また「図書室に読みたい本がないから」「本は買って読むから」という回答も多く、学校図書室の設備を充実することが重要であることが分かります。

「質問11」「質問12」では「町の図書館に行きますか」「質問11」で「行かない」を選んだのはなぜですか（複数回答可）という設問を設けました。「行かない」という回答をした児童は43%となりました。地区別に見た場合、図書館を利用する傾向に地区による違いはないことがわかりました。また行かない理由としては、「図書館が遠いから」というのが39%と一番多くなりました。

【保護者対象調査項目より】

保護者対象調査項目の「質問1」「質問2」については「お子さんの年齢を記入ください」「お子さんが読む本は主にどうやって手にいれてますか」という設問を設けました。

「0～6歳」の子どもの本の入手方法としては「購入している」が45%と最も多く、次いで「図書館から借りている」で15%となっています。「7～12歳」の子どもの本の入手方法としては「購入している」が45%で最も多く、次いで「図書館から借りている」35%、「学校等から借りている」17%となっています。「13～18歳」の子どもの本の入手方法としては「購入している」が71%と最も高くなっています。

いずれの年齢の子どもの場合も購入して本を用意している場合が最も多く、子どもの年齢が上がるにつれ、割合も高くなっています。

「質問3」「質問4」では「お子さんへの読み聞かせに興味がありますか（または興味がありましたか）」「質問3」で「あまりない（あまりなかった）」を選んだ人は、理由はなぜですか」という設問を設けました。

読み聞かせに興味「とてもある（または、とてもあった）」「少しある（または、少しあった）」と回答した人は全体の83%となり、読み聞かせに対する関心が高いことがうかがえます。興味「あまりない」理由としては「忙しくて時間がない」が43%と最も高いものとなっています。

「質問5」「質問6」では「町の図書館を利用しますか」「質問5」で「利用しない」を選んだひとは、理由はなぜですか」という設問を設けました。「ほぼ毎日利用する」「週1回くらい利用する」「2週に1回くらい利用する」「月に1回くらい利用する」と答えた方は全体で30%であり、それに対して「利用しない」と答えた方は26%となりました。図書館を利用しない理由としては「仕事や家事、育児で忙しくて利用する時間がないから」が39%と最も多く、次いで「本は買って読むから、家に本があるから」が28%となっています。

「質問7」では「子どもの読書活動を進めるために必要なことは何だと思えますか（複数回答可）」という設問を設けました。「図書館を使った学習の充実」が47%と最も高

く、次いで「学校や図書館で読み聞かせ」が45%、「図書館などにおける子どもが本に触れる機会を増やすようなイベント、事業の充実」が44%となっています。

またその他の記載欄には「小さい時からの本に触れる機会を多く持つこと。」「親が読まなければ子は読まない」などの意見があり、親自身が読書活動に強い関心をもっていることが読み取れます。

「質問8」では「家庭において子どもの読書活動を進めるために必要なことは何だと思えますか（複数回答可）」という設問を設けました。「自分（保護者）が読書をしている姿をみせる」が53%で最も高くなっています。

「質問9」では「子どもが読書をすることで何を期待しますか（複数回答可）」という設問を設けました。「語彙が豊かになる」が76%と最も高いものとなりました。

「質問7」「質問8」「質問9」を通じて、保護者の子どもの読書に対する関心は、非常に高いものであることが読み取れます。また、保護者自身の読書に対する興味、関心も高く、今後は保護者と子どもが一体となって読書活動に取り組める事業の推進が重要であると考えました。